

## 第５回 東北中央自動車道の利活用促進による地域活性化協議会

## 【議事（１）】 近年開通した区間（福島大笹生 IC～米沢北 IC 間）における効果及び開通に合わせた取り組みの報告

- 開通後の状況を踏まえた観光誘客の提案【国交省】-----（１）
- 「道の駅米沢」の状況とまちナビカードの取り組み【米沢市】-----（13）
- 広域的な観光周遊を促す宿泊の相互割引【米沢市】-----（13）
- 祭りの相互出演、会報誌を活用した相互交流の拡大、観光地の発信による県境を越えた周遊観光の促進（観光ドライブマップ）【福島・相馬・米沢商工会議所】-----（16）

## 【議事（２）】 近々開通する予定の区間（東根 IC～東根北 IC 間、南陽高畠 IC～山形上山 IC 間）の状況及び開通に合わせた取り組み予定

- 東根 IC～東根北 IC 間の状況【国交省】-----（21）
- 南陽高畠 IC～山形上山 IC 間の状況【NEXCO】-----（24）
- 出かけたくなるような観光資源の魅力を発信するテレビCM等【NEXCO】-----（30）
- 書店における開通区間の観光書籍など特設コーナーの設置【NEXCO】-----（31）
- ETC車限定の周遊割引【NEXCO】-----（32）
- 高速道路開通の発信や地域の魅力を感じてもらう取り組み
  - ・東北中央道開通応援特別企画ハイウェイライド【上山市】-----（33）
  - ・開通記念イベント【南陽市】-----（34）
  - ・開通区間の現場見学会（ウォーキング等）【国交省】-----（35）

## 【議事（３）】 プロジェクトマップの更新について

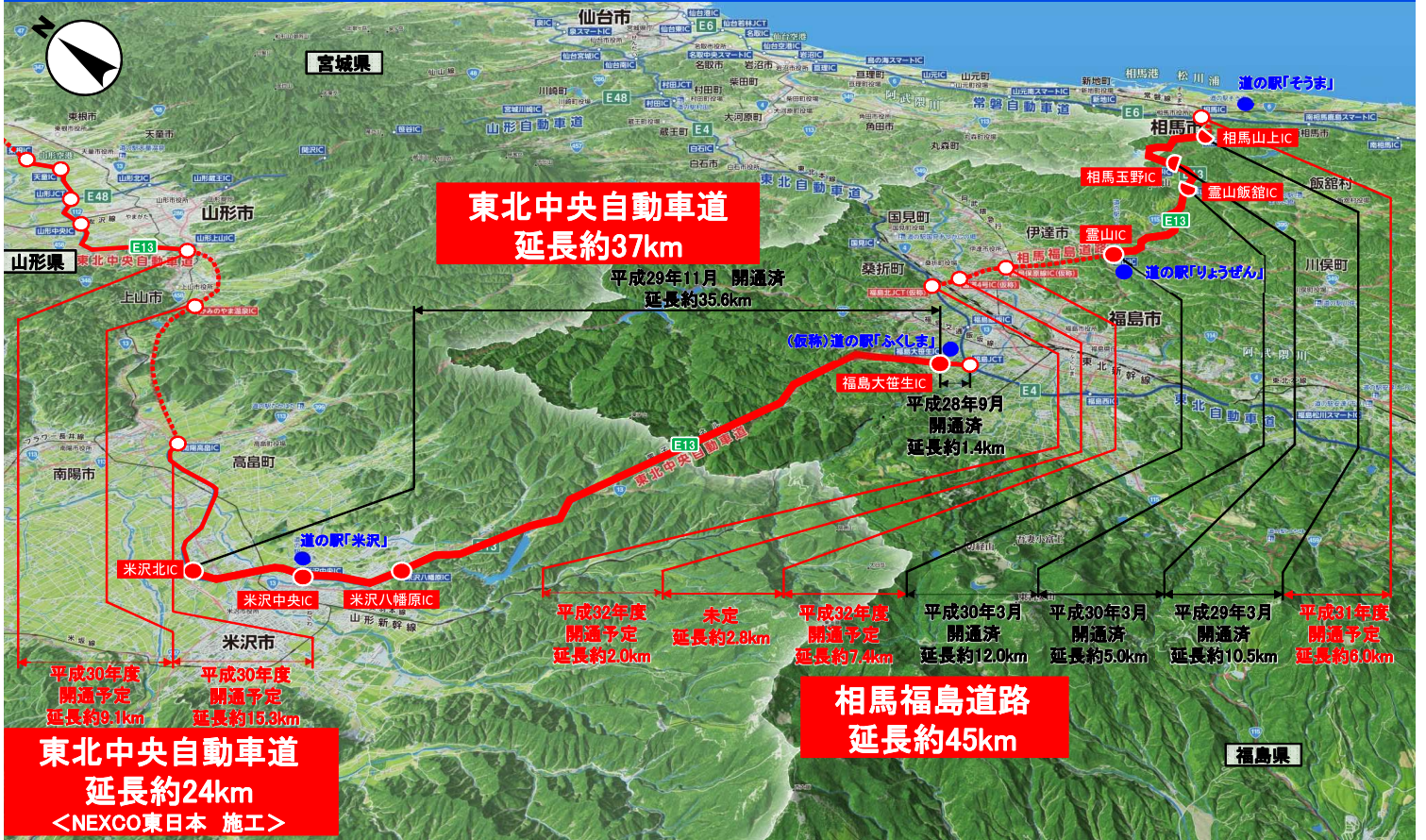
※資料－２参照

- プロジェクトマップの更新及び山形県の取り組み【山形県】-----（36）
- 県境を越えた「道の駅」の連携による観光資源の活用【福島市】-----（38）  
（広域周遊バス、地域内周遊バス、レンタルサイクルステーション）
- IC周辺への産業団地の造成と企業誘致【上山市】-----（42）
- 更なる観光誘客に向けたゲートウェイの整備（SIC、道の駅）【山形市】-----（43）

## 【議事（４）】 その他

- 「東北中央道による地域活性化シンポジウム」の報告【国交省】※パンフレット参照
- 金山道路の新規事業化の報告【国交省】-----（44）
- 金山道路の新規事業化を踏まえた４市町対談（広報特集）【金山町】-----（45）

# 東北中央自動車道（相馬IC～山形上山IC） 道路開通の状況

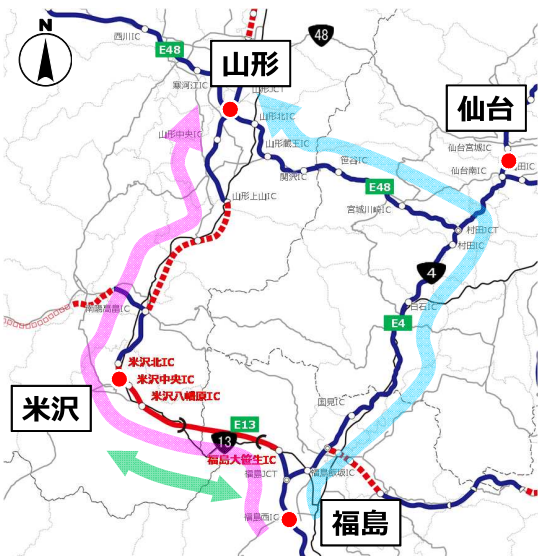


1

## 【交通環境】福島-山形間のルートを選択性が向上

- 東北中央道の開通により、並行する国道13号に比べて、所要時間が短く、勾配やカーブ等の少ない、走行性が高いルートが確保。
- 福島～山形間の経路では、東北道・山形道経由と比較して、走行性が高く、道路通行料が安い新たなルートとして、ルートを選択性が向上。

### ■主要都市間の交通環境の比較(H30.11月末時点)



#### ■福島～米沢間(国道13号との比較)

	国道13号	東北中央道
所要時間 (距離)	35分 (33km)	22分 (26km)
料金	無料	無料
走行性 (最急縦断勾配、 最小曲線半径)	6.0% 150m	3.0% 850m

13分短縮  
7km短縮  
急勾配緩和  
急カーブ緩和

#### ■福島～山形間(東北道・山形道との比較)

	東北道・ 山形道	東北中央道
所要時間 (距離)	75分 (113km)	87分 (99km)
料金	3,160円	1,400円
走行性 (最急縦断勾配、 最小曲線半径)	5.1% 400m	3.0% 850m

14km短縮  
-1,760円  
急勾配緩和  
急カーブ緩和

※東北中央道(福島大笹生IC)～東北中央道(米沢八幡原IC)間

※山形道(寒河江IC)～東北道(福島西IC)間

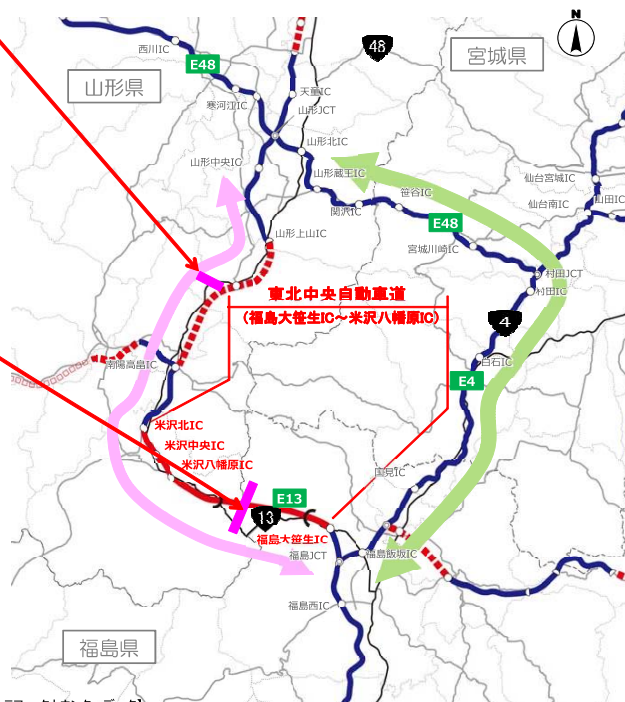
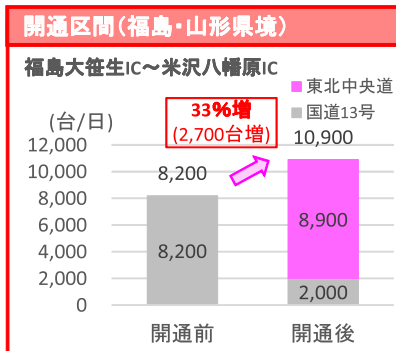
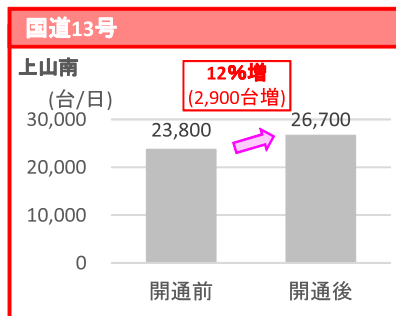
※所要時間  
H27道路交通センサス混雑時旅行速度より算出  
(東北中央道(米沢八幡原-米沢北)は80km/h、東北中央道(福島JCT-米沢八幡原)70km/h)



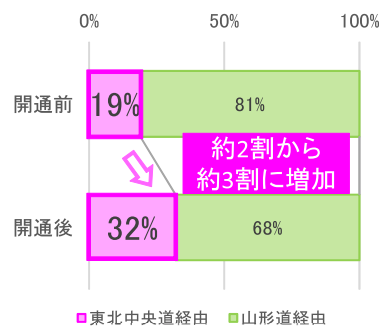
# 【交通実態①】開通区間（福島・山形県境）の交通量は3割増加

- 開通した福島大笹生IC～米沢八幡原IC間の交通量は、約8,900台/日（年平均値）
- 福島・山形県境では国道13号と合わせた断面交通量は、約33%増加(約2,700台/日増)
- 東北中央道及び国道13号の交通量は、約12～33%増加(約2,700～2,900台/日増)
- 山形市以北⇄福島県以南の利用経路割合は、東北中央道経由が約2割から約3割に増加

## ■周辺エリアの高速道路等における交通量の変化



## 【山形市以北⇄福島県以南の利用経路の変化】



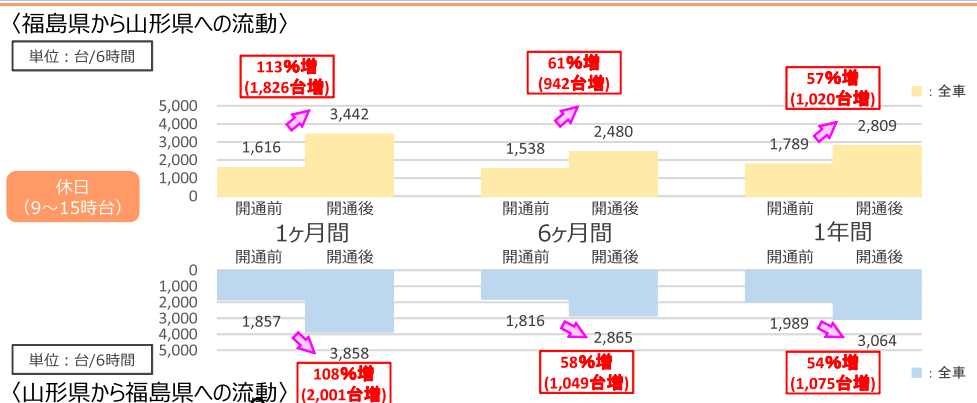
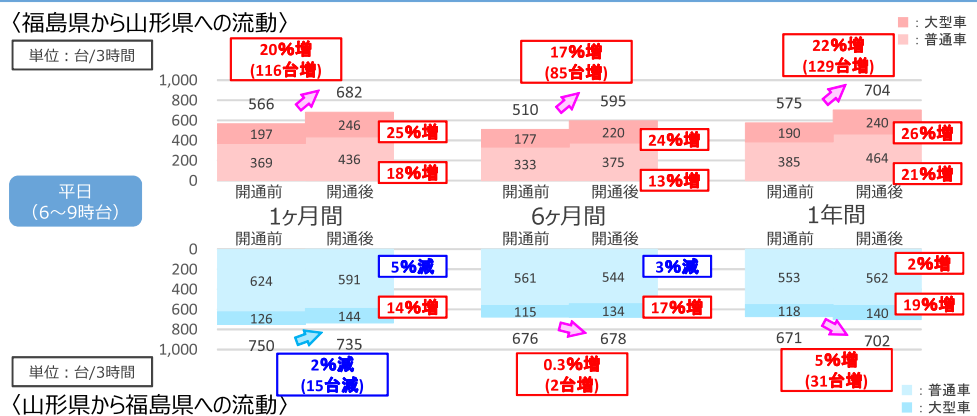
【出典：ETC2.0データ】  
開通前：H29.2-4,6 (N=3,599)  
開通後：H30.2-4,6 (N=5,566)

【出典：NEXCO東日本提供交通量、国土交通省常時観測トラフィックカウンターデータ】  
開通前：H28.11.4～H29.11.3の日平均値、開通後：H29.11.4～H30.11.3の日平均値  
※上記データのうち、H28.11.4～H30.9.30は確定値、H30.10.1～H30.11.3は速報値

# 【交通実態②】山形県・福島県間相互の交通流動が活性化

- 山形県・福島県間の交通流動は、平日、休日共に開通前に比べて増加
- 平日は、山形県への大型車流入量の増加傾向が強く、企業間取引の活性化が要因として想定
- 休日における福島県から山形県への交通流動は、開通後1年で約6割増加しており、山形県への観光入込増が要因として想定

## ■東北中央道開通に伴う山形県～福島県の流動の変化



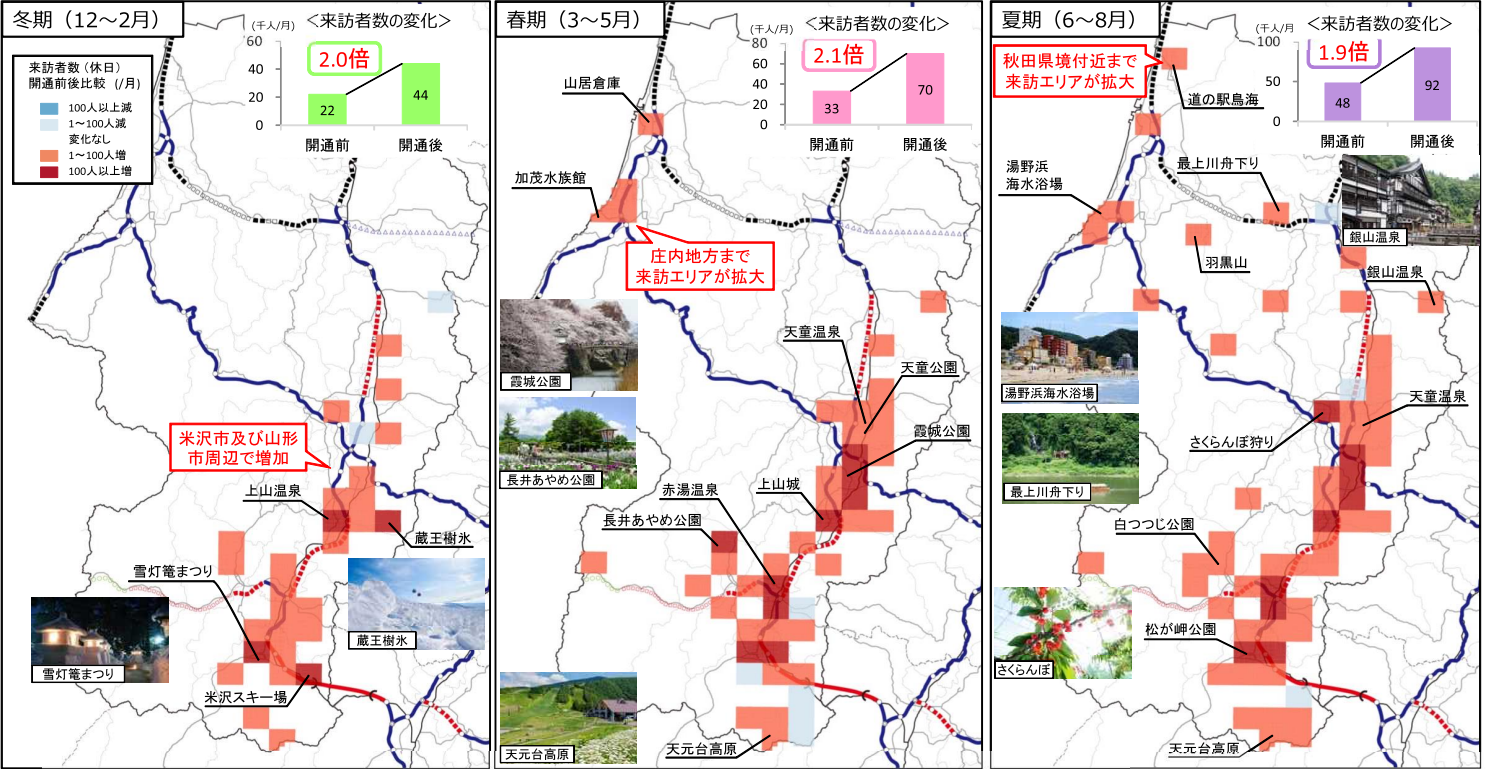
- ◆ 1ヶ月 (開通前：H28.11.6 (月)～H28.12.5 (月) 開通後：H29.11.5 (月)～H29.12.4 (月))
- ◆ 6ヶ月 (開通前：H28.11.6 (月)～H29.5.5 (金) 開通後：H29.11.5 (月)～H30.5.4 (金))
- ◆ 1年間 (開通前：H28.11.6 (月)～H29.11.3 (金) 開通後：H29.11.5 (月)～H30.11.2 (金))

出典：トラフィックカウンターデータ (対象日の「国道13号と東北中央道の合計交通量」の平均値を使用)

# 【観光振興①】観光入込が増加し、春から夏にかけて来訪エリアが拡大

- 東北中央道・国道13号経由での山形県への来訪者数は、冬期が約2.0倍、春期が約2.1倍、夏期が約1.9倍に増加
- 来訪者の増加傾向は、開通直後の冬期は米沢市内や山形市周辺が中心だったのに対し、春以降、庄内地方、秋田県境付近へと、来訪エリアが徐々に拡大

## ■ 開通前後の山形県来訪者数の増減（休日、季節別）

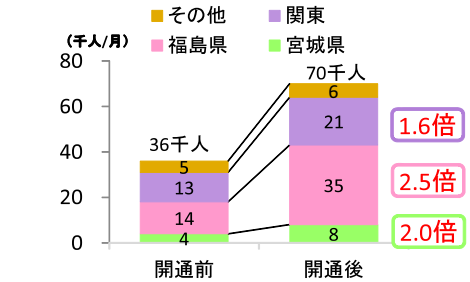


【出典：混雑統計データ】 開通前：H28.12～H29.8、開通後：H29.12～H30.8 冬期：12月～2月、春期：3月～5月、夏期：6月～8月 「混雑統計(r)」©ZENRIN DataCom CO., LTD.  
 ※「混雑統計」データは、NTTドコモが提供するアプリケーション(※)の利用者より、許諾を得た上で送信される携帯電話の位置情報を、NTTドコモが総体的かつ統計的に加工を行ったデータ。位置情報は最短5分毎に測位されるGPSデータ(緯度経度情報)であり、個人を特定する情報は含まれない。※ドコモ地図ナビサービス(地図アプリ・ご当地ガイド)等の一部のアプリ。

# 【観光振興②】関東や福島県からの観光入込が増加

- 来訪者の居住地別では、各種誘客に向けた取り組みとの相乗効果で福島県や関東からの来訪者が増加
- 関東からの来訪客は、特に宿泊客の増加傾向が強く、来訪エリアも、米沢市周辺や県央エリアに加えて、新庄市など最上地区まで拡大

## ■ 東北中央道・国道13号を利用した山形県来訪者数の変化（休日、開通前後）



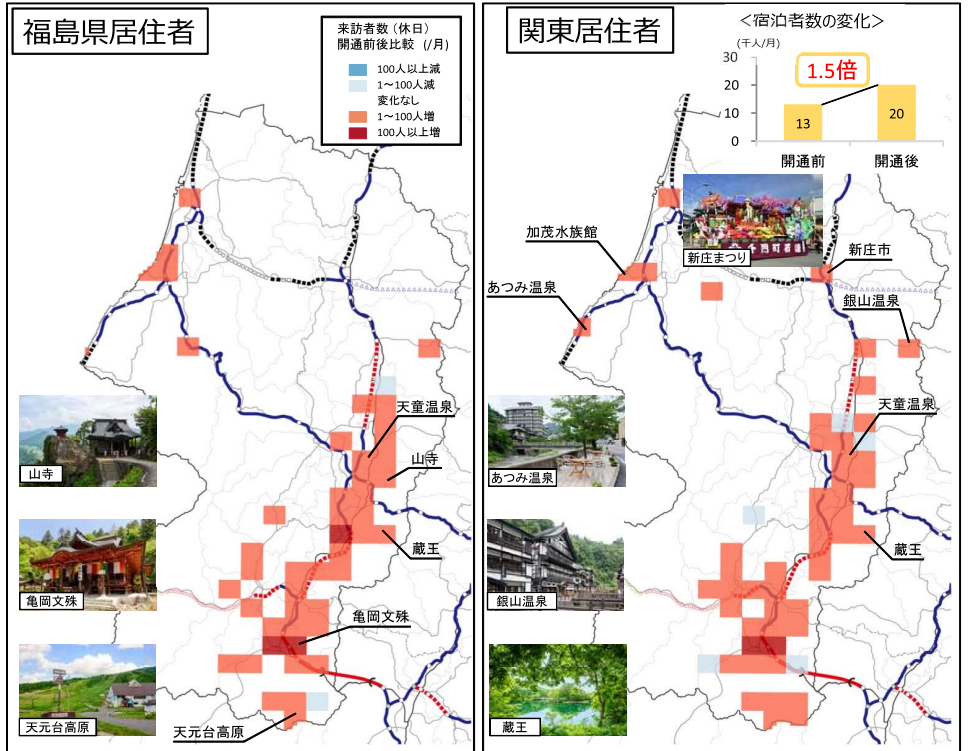
### 米沢・福島県の周遊促進策



出典：温泉米沢八湯会HP

- その他取り組み
- ・Facebookによる高速道路沿線 居住者への広報（小野川温泉協会）
  - ・福島小学校での米沢市内 イベントのチラシ配布（米沢市観光協議会）
  - ・首都圏旅行会社への山形県観光資源PR
  - ・H30秋冬向けバスツアー造成キャラバン（北関東、福島）

## ■ 東北中央道・国道13号を利用した山形県来訪者数の変化（休日、開通前後）



【出典：混雑統計データ】 開通前：H28.11～H29.9、開通後：H29.11～H30.9

「混雑統計(r)」©ZENRIN DataCom CO., LTD.



## 【観光振興③】道の駅米沢を拠点とした置賜地域への周遊観光が促進

- 道の駅米沢の来場者数は開業から約9ヶ月半で来場者150万人を突破。
- 来場者の半数以上が県外を占め、福島県の割合が増加傾向。
- まちなびカードの取り組みもあり、道の駅米沢から置賜地域の各観光地への周遊観光が促進。

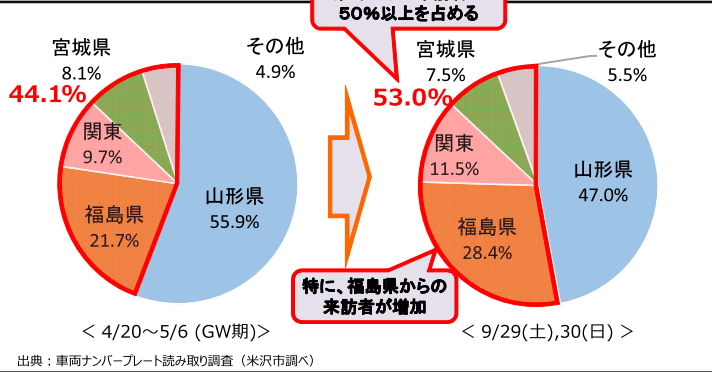
### ■ 道の駅米沢 来場者数推移 (4/20～2/17)



### ■ 道の駅米沢利用者の立ち寄り箇所 (休日)



### ■ 道の駅米沢訪者の居住地割合



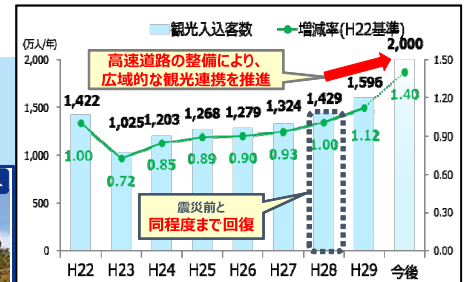
## 【観光振興④】道路整備を通じ新たな連携が構築

- 福島県県北地方と隣県自治体などの広域連携を強力に推進するための組織として「**福島圏域連携推進協議会**」を設立。
- 山形・置賜地方と福島市を結ぶ**東北中央自動車道の開通**により身近になった**米沢市はオブザーバー**として参画。
- 設立後の取組では、**東北中央自動車道を活かした観光連携**、移住・定住促進、2020年東京五輪関連事業等を実施する予定。

### ▼ 福島圏域連携推進協議会の参画市町村



### ▼ 11市町村の観光入込客数の推移



連携を強化していくことを確認し、握手を交わす11市町村の市長や関係者



福島圏域連携推進協の設立総会

**課題解決へ連携強化**

福島市のホルムズ部長は、東北中央自動車道が開通したことで、山形県や置賜地方との連携を強化する機会を得たと述べ、協議会の設立を歓迎した。

山形県観光課長は、協議会の設立により、県内各地の観光資源を連携して活用できることを期待し、協議会の活動に積極的に参加していくと述べた。

協議会では、観光客の誘致や観光施設の連携、観光情報の共有などに取り組む予定で、2020年東京五輪関連事業等も実施する予定としている。

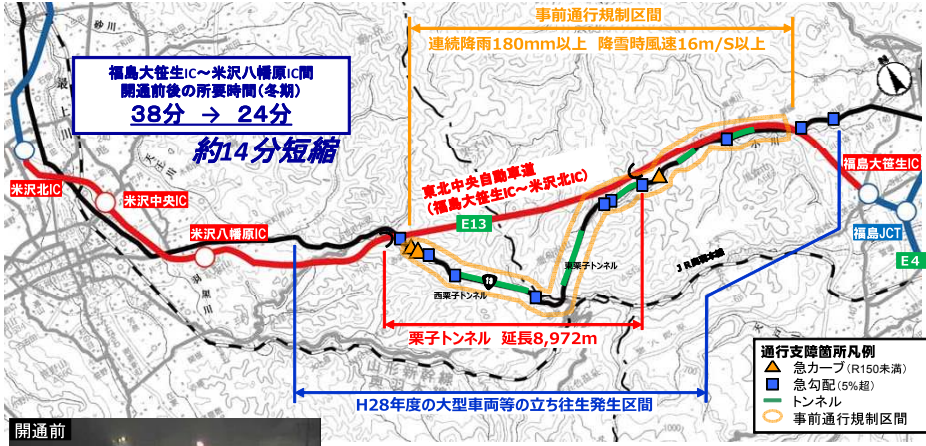
出典：福島民報(H30.11.21)



# 【産業支援①】冬期間の立ち往生が減少し、冬期の信頼性が向上

- 米沢～福島間の冬期の大型車両等の立ち往生が国道13号で約9割減少し、東北中央道では未発生（国道13号:130件→11件、東北中央道:0件）
- 福島大笹生IC～米沢八幡原IC間の冬期の平均所要時間は約14分短縮し、時間のばらつきも低減
- 冬期間においても安全・安心な交通が確保され、企業の物流効率化を支援

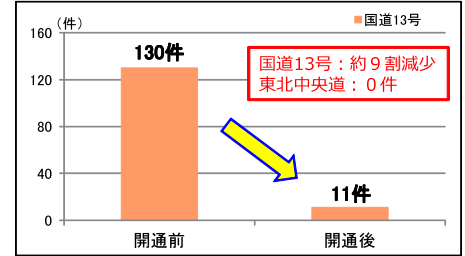
【国道13号(栗子峠)の状況】



大型車両等の立ち往生発生状況 (国道13号栗子峠)

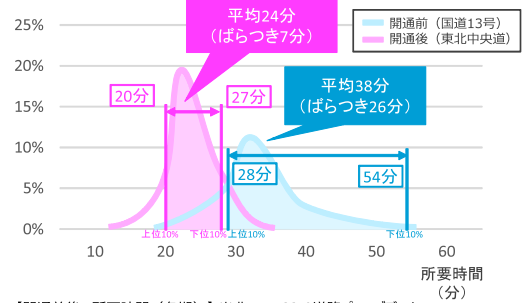
【開通前後の所要時間(冬期)】 出典：ETC2.0道路プローブデータ  
開通前：H28.12月～H29.1月 開通後：H29.12月～H30.1月

【福島～米沢間における大型車両等の立ち往生発生件数の変化(冬期間)】



【出典：福島河川国道事務所、山形河川国道事務所資料】  
※福島～米沢間における車道本線上での立ち往生発生件数を集計  
開通前：H28.11月～H29.3月 開通後：H29.11月～H30.3月

【冬期における福島大笹生IC～米沢八幡原IC間の平均所要時間と所要時間のバラツキの変化】

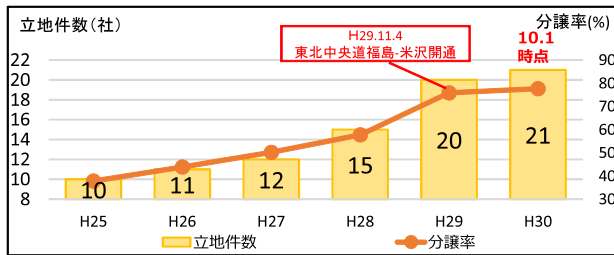


【開通前後の所要時間(冬期)】 出典：ETC2.0道路プローブデータ  
開通前：H28.12月～H29.1月 開通後：H29.12月～H30.1月

# 【産業支援②】米沢市内の企業立地が進展

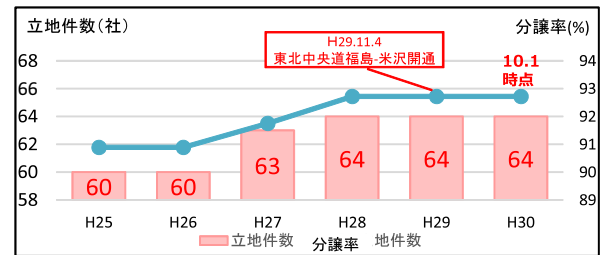
- 米沢市内の工業団地では、企業立地や工場拡張などが進展
- 米沢オフィス・アルカディアでは、H25からの5年間で分譲率が約40%から約80%に増大

■ 米沢オフィス・アルカディアの立地企業



資料：米沢市商工課

■ 米沢八幡原中核工業団地の立地企業



資料：米沢市商工課



**本県の工場立地11件**  
18年上期 東北1位、うち置賜6件

経済産業省がまとめた2018年上期(1～6月)の工場立地動向調査によると、本県への工場立地は11件、うち置賜6件、山形県内4件、山形県外1件が確認された。置賜6件は、米沢市に3件、村山町に2件、大田原町に1件が確認された。米沢市に3件は、米沢オフィス・アルカディア工業団地に2件、米沢八幡原中核工業団地に1件が確認された。米沢市に3件は、米沢市商工課が把握している。置賜6件は、米沢市に3件、村山町に2件、大田原町に1件が確認された。置賜6件は、米沢市に3件、村山町に2件、大田原町に1件が確認された。

東北中央道(福島-米沢)の整備によって、そのアクセス利便性向上と無料区間であることが企業誘致活動を行う上で大きなアピールポイントになり、企業の立地が大きく進展した。

資料：米沢市商工課ヒアリング調査(H30.10)

無料区間なので、通勤で東北中央道の米沢北IC～米沢八幡原ICを利用している社員もいる。  
福島の本社や東京出張などの事業所間の移動も便利になった。  
通勤範囲が拡大することを考慮し、社員の採用活動範囲を福島に広げた。

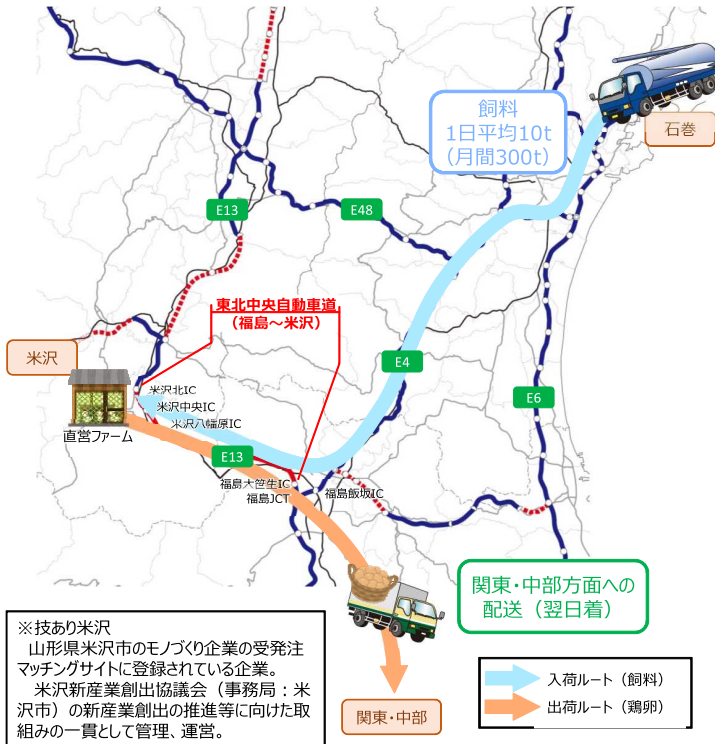
資料：米沢八幡原中核工業団地内立地企業ヒアリング調査(H30.10)



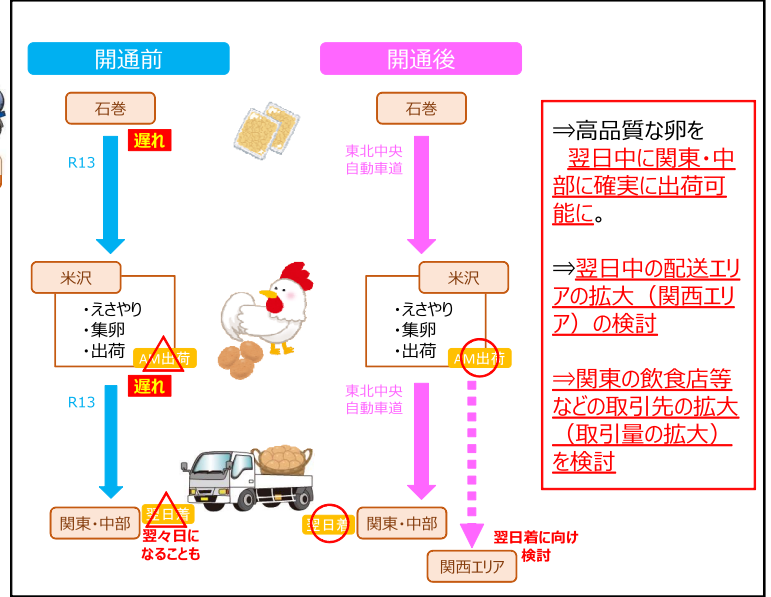
# 【産業支援③】食料品製造業の企業活動に貢献（技あり米沢※）

- 毎朝、石巻から飼料の搬入に東北中央道を利用することで、えさやり・集卵・出荷の定時性が確保。東北中央道の信頼性の高さが高品質な鶏卵の生産・出荷に繋がっている。
- 鶏卵事業として山形県内だけでなく、集卵翌日到着の鮮度を売りに関東や中部への注文販売を実施。
- 関西方面への翌日配送エリアの拡大や、関東圏の飲食店等の取引先（取引量）の拡大を検討。

## ■ 鶏卵事業の入出荷状況 （技あり米沢に選定された一企業の事例）



## ■ 輸送確実性の向上により、高品質卵の安定出荷が可能に



・東北中央道（福島～米沢）の整備によって、えさとなる飼料の輸送が、冬期でも時間どおりに搬入できるようになり、集卵から出荷までも時間通りに行うことができ、翌日到着での出荷が確実にできるようになりました。

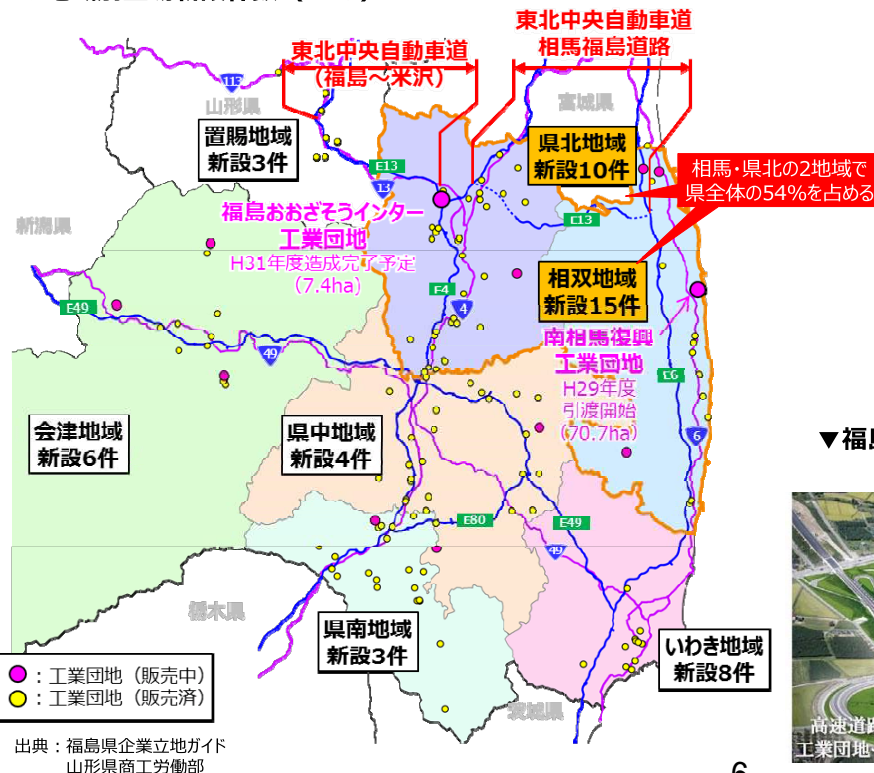
・注文販売の翌日到着エリアを、関西方面まで広げるほか、関東の飲食店への取引拡大により、取引量を増やしていきたい。

資料：鶏卵販売企業ヒアリング調査（H30.10）

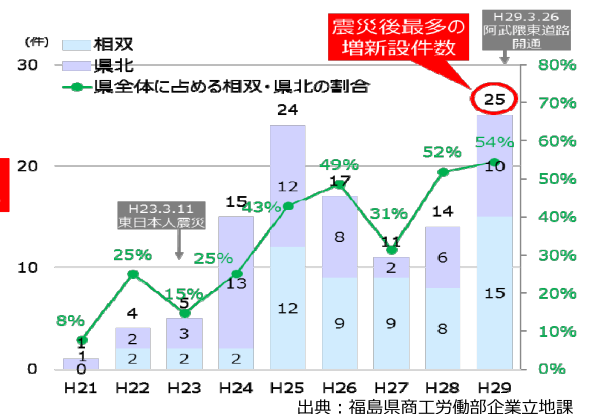
# 【産業支援④】福島県県北、相双の地域産業の発展に期待

- 東北中央自動車道の沿線地域である福島県県北、相双地域では、近年、工場新設が増加し、隣接する2地域で、**福島県全体の工場新設件数の5割以上を占める**。
- 東北中央自動車道周辺では、「**福島おおぞらインター工業団地**」が造成中であり、**新企業進出による地域活性化が期待**。

## ▼ 地域別工場新設件数（H29）



## ▼ 県北・相双地域における工場新設件数



## ▼ 福島おおぞらインター工業団地 イメージパース



### ロボット開発拠点新設へ

福島おおぞらインター工業団地 東京の菊池製作所

福島県は、ロボット産業の発展を促すため、福島おおぞらインター工業団地に、東京の菊池製作所がロボット開発拠点を新設する。この拠点は、ロボット産業の発展を促すため、福島県が推進している。菊池製作所は、ロボット産業の発展を促すため、福島県が推進している。この拠点は、ロボット産業の発展を促すため、福島県が推進している。

## 東北中央自動車道利活用のための 観光誘客の提案について



山形河川国道事務所

### 観光誘客の提案について

#### ◆観光誘客に向けた課題と提案

##### 【課題】

- ①観光消費に影響の大きい、首都圏からの来訪者数の伸び率が低い。
- ②特に冬期は来訪者数が少なく、来訪エリアも狭い。

##### 【提案】

- ①首都圏への広報活動の強化（特に冬期）
- ②道路案内標識による東北中央道や無料区間の周知強化
- ③道路案内標識による「道の駅」の案内強化
- ④コミュニティFMを活用した観光情報提供  
～高速道路から降りてみたくなるような工夫～

##### 【参考（事例紹介）】

和歌山県における「高速道路等の沿道における屋外広告物対策」  
山形県内の高速道路における観光イメージ標識・看板の設置事例【NEXCO】  
東根IC-東根北IC間の開通に合わせた取組み事例【国交省】

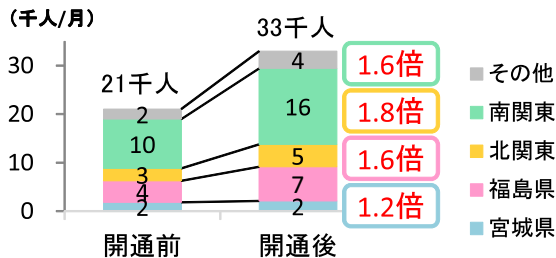


## 【課題①】観光消費に影響の大きい、首都圏からの来訪者数の伸び率が低い

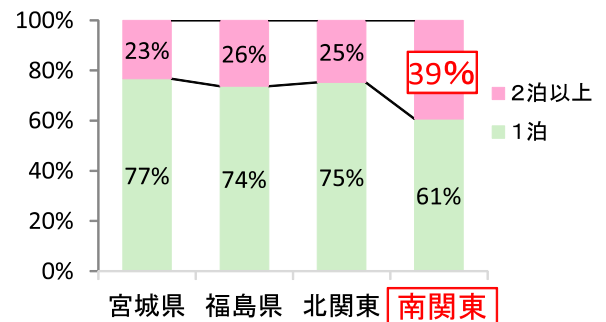
- 観光消費に影響の大きい宿泊者数は、首都圏(特に南関東)が最も多く、連泊割合も高い。
- 一方で、首都圏からの県内来訪者数は増加しているものの、伸び率は福島県等の近県を下回る。
- 県内観光消費額の増加に向けて、首都圏からの更なる誘客が重要。

### ■東北中央道・国道13号を利用した山形県への来訪の変化(来訪者居住地別、休日)

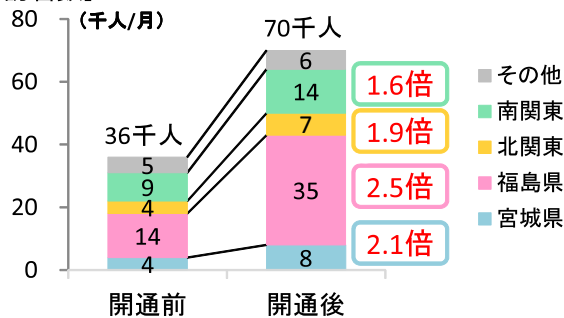
【宿泊者数(延べ人数)】



【宿泊泊数割合の比較】



【来訪者数】



【出典：混雑統計データ】 開通前：H28.12～H29.9、開通後：H29.12～H30.9

※「混雑統計」データは、NTTドコモが提供するアプリケーション(※)の利用者より、許諾を得た上で送信される携帯電話の位置情報を、NTTドコモが総体的かつ統計的に加工を行ったデータ。  
位置情報は最短5分毎に測定されるGPSデータ(緯度経度情報)であり、個人を特定する情報は含まれない。※ドコモ地図ナビサービス(地図アプリ・ご当地ガイド)等の一部のアプリ。

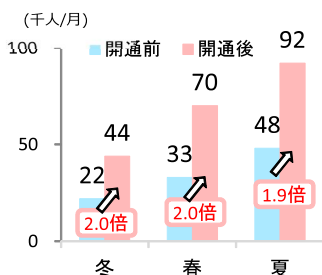
「混雑統計(r)」©ZENRIN DataCom CO., LTD.

2

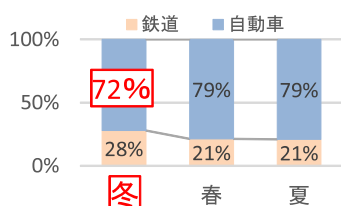
## 【課題②】冬期は来訪者数が少なく、来訪エリアも狭い

- 東北中央道利用による県内来訪の伸び率は、どの季節も約2.0倍と大幅に増加している。
- 一方で、冬期は来訪者が最も少なく、来訪エリアも狭い。(置賜～村山地域に限定、冬期の自動車利用割合が低い)

### ■東北中央道・国道13号を利用した山形県来訪者数の変化(休日)



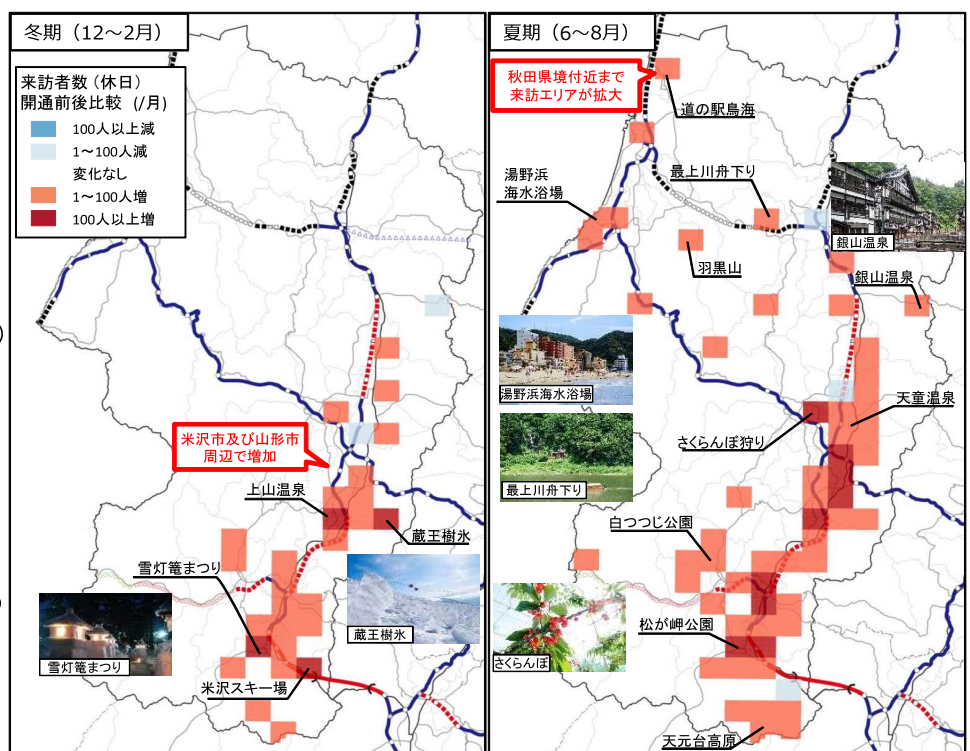
### ■交通手段別来訪者割合の季節変化(開通後、休日)



【出典：混雑統計データ】  
開通前：H28.12～H29.8、開通後：H29.12～H30.8  
冬期：12月～2月、春期：3月～5月、夏期：6月～8月

※「混雑統計」データは、NTTドコモが提供するアプリケーション(※)の利用者より、許諾を得た上で送信される携帯電話の位置情報を、NTTドコモが総体的かつ統計的に加工を行ったデータ。  
位置情報は最短5分毎に測定されるGPSデータ(緯度経度情報)であり、個人を特定する情報は含まれない。※ドコモ地図ナビサービス(地図アプリ・ご当地ガイド)等の一部のアプリ。

「混雑統計(r)」©ZENRIN DataCom CO., LTD.



3

# 【提案①】首都圏への広報活動の強化

## ■環状ネットワーク・山形県内南北ネットワークの開通を前面に打出した広報活動の強化

- H31.4.13に東北中央道(南陽高畠IC～山形上山IC)が開通予定 ⇒環状ネットワーク・南北ネットワーク整備進展
- 山形県内置賜～最上エリアに加え、福島県や宮城県を含む広域周遊観光がしやすい環境が整備  
⇒首都圏をターゲットに環状・南北ネットワークを前面に打ち出した広報活動を強化し、更なる誘客を図る

### ◆環状ネットワークを売りにした周遊観光パンフレット

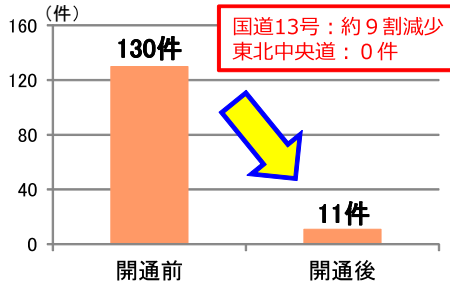
出典：NEXCO東日本

# 【提案①】首都圏への広報活動の強化(特に冬期)

## ■東北中央道 冬の安全性PRによる『冬こそ山形へ』

- 栗子峠における冬期スタック発生件数は、現道13号で約9割減少。東北中央道では0件。
- 雪道に慣れていない首都圏の旅行者に対し、冬季も魅力的な観光地(温泉、スキー場)に加えて、東北中央道の冬の安全性・快適性をアピールしたチラシを作成し、首都圏・道の駅・SA・PA等でPR。

### ■冬期における福島～米沢間(栗子峠)の大型車等立ち往生発生件数の変化



【出典：福島河川国道事務所、山形河川国道事務所資料】  
※福島～米沢間における  
車道本線上での立ち往生発生件数を集計  
開通前:H28.11～H29.3. 開通後:H29.11～H30.3

↓  
グラフも盛り込むイメージ



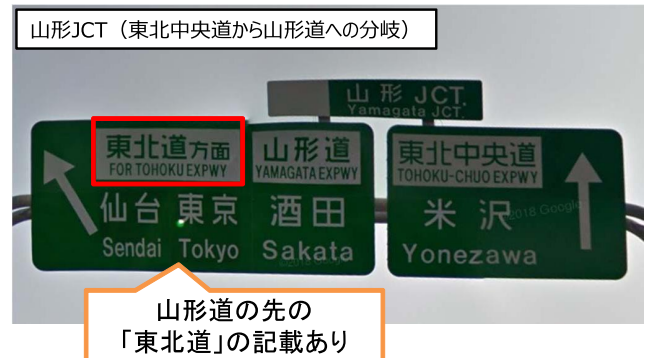
## 【提案②】道路案内標識による東北中央道や無料区間の周知強化

- 高速道路のJCT付近の本線上の案内標識では、分岐先の路線が無料区間であることを記載した事例や、分岐先の路線のその先にある路線を案内している事例がある。
- 東北中央道の利用促進や、無料区間の認知度向上に向け、村田JCTや福島JCTでの案内を強化。

### ◆無料区間の表記



### ◆分岐先の路線の先の路線を案内



6

## 【提案③】道路案内標識による「道の駅」の周知強化

- 道の駅米沢は米沢中央ICに近接し、東北中央道のSA・PAの役割も期待された施設。
- 東北中央道本線上における道の駅に関する情報は、現在、出口、1km、3km手前の3箇所に表示  
⇒東北道福島JCT付近からの案内等、本線上での道の駅の案内強化

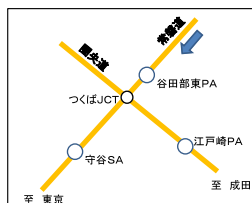
＜東北中央道本線上における道の駅案内標識設置状況＞



《提案：福島JCTなど、手前から案内》



＜本線上で他路線のSA・PAを案内している例＞



7

## 【提案④】地元コミュニティFMを活用した観光情報提供

～高速道路から降りてみたくなるような工夫～

- 東北中央道沿線では、米沢市や山形市においてコミュニティ放送が情報提供。
- 上杉雪灯籠祭り等、地域の観光イベントにおける特別番組の放送など、各種観光情報も提供。
- ⇒東北中央道を走行中のラジオ聴取者に、各ICからアクセスできる最寄観光地情報等を提供し、IC下車、立ち寄り・周遊観光を促進。

＜東北中央道沿線コミュニティFM放送局＞

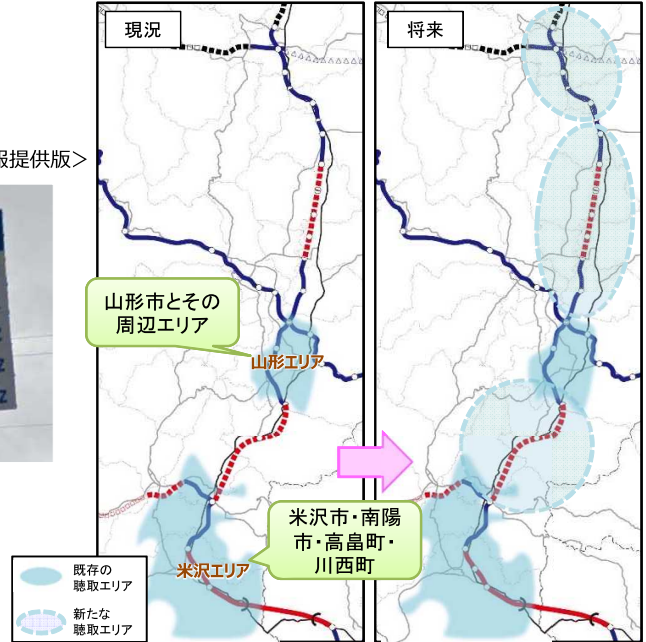
FM放送局
ラジオモンスター76.2MHz (山形市)
よねざわNCVエフエム83.4MHz (米沢市)

＜コミュニティFMによる主要観光イベント放送＞ ＜道路上におけるラジオチャンネル情報提供版＞



場所: 郡外多目的広域特設ステージ	7	10:00~10:30	10:45~11:15
楽しいステージイベント! 盛りだくさん!	10:30~11:00	遊井裕吾 舞ビカダンス	MISOLAライブ
	11:30~12:00	やまがた家の成程 (歌A・トーク・パフォーマンス)	メロメライブ
オープニング	12:30~13:00	藤つきま 舞科振る舞い	米沢・福島
エフエムNCV公開生放送	13:30~14:00	Rikoライブ	ご当地アイドルステージ
丹波童子・大矢真実 (舞科振り)ライブ	14:15~14:45	zero zero zライブ	舞臺太郎ライブ
藤つきま 舞科振る舞い			ステージ外/11:30~12:30 藤つきま 舞科振る舞い

＜沿線コミュニティFM聴取エリアの拡大(イメージ)＞

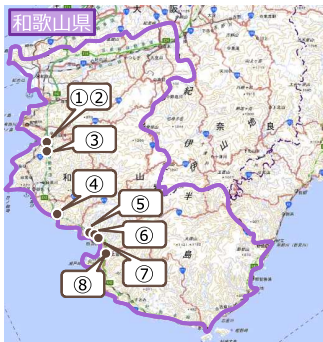


## 【参考(事例紹介)】

### 和歌山県における「高速道路等の沿道における屋外広告物対策」

- 和歌山県では、全国初の取り組みとして「高速道路等の沿道における屋外広告物」の設置基準を策定(H29.4)
- 阪和自動車道・紀勢自動車道沿線に、屋外広告物として民間提案のものを審査・許可。

◆和歌山県における高速道路等沿道案内広告物 設置実績(8箇所) ※H30.10.31現在(和歌山県内) H31.3



＜各屋外広告物の内容＞

- ① ラ・グレースゴルフ倶楽部和歌山コース
- ② カタタの釣堀
- ③ アドベンチャーワールド
- ④ 梅干工場見学 紀州梅干館
- ⑤ とれとれ市場
- ⑥ アドベンチャーワールド
- ⑦ 紀州梅の里 なかた 梅干工場見学
- ⑧ とれとれ市場

④の拡大図



- ・和歌山県は観光立県
- ・来県者の利便性向上等を図る観点から、設置基準策定
- ・知事が指定する観光施設や地域特産品等を案内するものに限定するとともに、規格・色彩等に関し所要の基準を定めた。

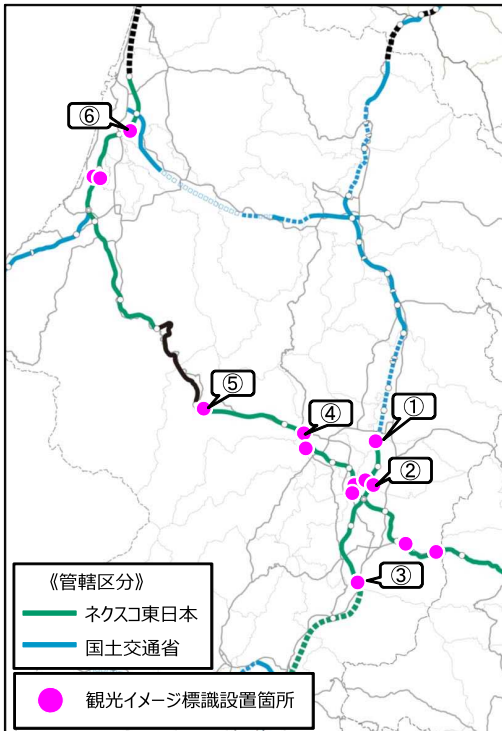
和歌山県 記者発表資料(H29.4.11)より



## 【参考(事例紹介)】

### 山形県内の高速道路における観光イメージ標識・看板の設置事例【NEXCO】

＜東北中央道・山形道・日東道 本線上における観光イメージ標識・看板設置状況＞



＜東北道福島JCTへの設置標識イメージ＞



10

## 【参考(事例紹介)】

### 東根IC-東根北IC間の開通に合わせた取組み事例【国交省】

○東根IC-東根北ICの開通に合わせて、道の駅の案内看板を設置し、道路利用者の利便性を向上。

＜東北中央道本線上における道の駅案内標識設置状況＞



11

## 「道の駅米沢」の状況

### 来館者数・来訪者の居住地調査

資料2参照

H31.2.8 150万人達成セレモニー



### まちナビカードの状況 (H30.10.1~12.31 現在)

ジャンル	種	肉	飲食	小売	製造販売	文化・ア	旅館風呂	レジャー	伝統工芸	その他	合計	7-9月	4-6月
来場者数	403	474	751	45	337	164	462	255	12	1	2,904	4,886	5,478
持帰枚数	2,415	3,285	12,190	870	3,405	920	10,610	3,130	540	1,070	38,435	58,951	90,304
回収率	16.7	14.4	6.2	5.2	9.9	17.8	4.4	8.1	2.2	0.1	7.6	8.3	6.1

### 順調なスタートを切った要因

地域内周遊を促す「まちナビカード」

- ① 東北中央自動車道の開通（福島・米沢間、無料区間）
- ② 米沢中央IC隣接の利便性と手前のSA・PAとの距離（NEXCO 休憩施設の標準設置区間 15～25 km）
- ③ 新設道の駅の話題性
- ④ 「米沢らしさ」にこだわった施設（内・外観）
- ⑤ こだわりの「食」・「農産物」・「特産品」とおもてなし
- ⑥ 宣伝・報道（特に、福島県内）
- ⑦ 関係者の熱意と地域住民の期待・応援



### 今後の課題

「また訪れたいくなる道の駅を目指して！」

- ① 地方創生の拠点施設
  - ・地域振興（観光・産業）の拠点としての機能強化（多機能化、地域商社機能、新商品開発、6次産業化、多彩なイベント）
  - ・市内（地域）農商工業者との連携（誘導）による持続的地域経済循環の確立 ・雇用の創出 ・交流人口の拡大
- ② マイカー観光のゲートウェイ
  - ・広域観光案内・情報発信の充実 ・二次交通網の整備（市内循環バス、高速バス、観光周遊バス）
- ③ 広域連携の実践
  - ・置賜2市5町との連携（定住自立圏事業） ・隣県自治体との連携・実践 ・県内道の駅とのネットワークの形成と連携・実践

## 「温泉米沢八湯会」×「ふくしま若旦那プロジェクト委員会」 東北中央自動車道開通1周年記念企画



### 主催

「温泉米沢八湯会」

「ふくしま若旦那プロジェクト委員会」

「相馬しらす会」

### 事業概要

福島市と米沢市を結ぶ、東北中央自動車道福島大笹生IC・米沢北IC間の開通を契機に、米沢・福島・相馬の3地域の温泉旅館などで組織する3団体が県境を越えて手を組み、共同で企画している観光周遊企画。平成29年11月の開通記念企画に引き続き、1周年を記念して2回目の企画を実施している。

### 企画①

「米沢・福島・相馬 お得なクーポンでランチ&カフェめぐり」

福島市の飯坂、土湯、高湯各温泉地と相馬市の計15施設、米沢市の16施設に宿泊するともらえるチラシを持参し対象の飲食店20店舗で提示すると、割引やプレゼントなどの特典が受けられるもの。（詳細はリーフレット参照）

### 企画②

「るるぶトラベル宿泊予約割引クーポン付プラン」

宿泊予約サイト「るるぶトラベル」とのコラボ企画として、次回、もう一方の県の宿泊に使える割引クーポン付き（1千円～1万円）プランを販売。

### 実施期間

平成30年11月～企画①：平成31年3月末まで、企画②：平成31年2月末まで



# ランチ&カフェめぐり 得トク!クーポン

クーポンご利用可能期間：平成31年3月31日まで

1 クーポンご利用日  
月 日 ( )

2 クーポンご利用日  
月 日 ( )

3 クーポンご利用日  
月 日 ( )

4 クーポンご利用日  
月 日 ( )

5 クーポンご利用日  
月 日 ( )

中に記載されているお店でご利用できるクーポンです。  
注文の際にクーポン利用の旨を店員の方にお伝えして  
このパンフレットをご提示してください。  
※クーポンの領有は、各店舗の特典を切り分けます。  
※クーポンの領有は、各店舗の特典を切り分けます。  
※クーポンの領有は、各店舗の特典を切り分けます。

## 立ち寄り湯のご案内

### 米沢市

- 【清川温泉】福島屋旅館  
0238-34-2250  
時間/9時～16時  
料金/(大人)500円
- 【津湯温泉】樹形屋旅館  
0238-35-2633  
時間/9時30分～15時30分  
(雨天風呂のみ)  
料金/(大人)600円
- 【大平温泉】滝見屋旅館  
0238-38-3360  
時間/9時～15時30分  
料金/(大人)500円

### 市内所

**樹形屋・福島屋・滝見屋へのアクセス設定**  
カーナビやインターネットで利用の際、「名称」「施設名」にて登録  
されず、機種により正しく案内されない場合がございます。ナ  
ビをご利用の際は、下記の住所を登録してください。業  
内所の電話番号を記入した場合は、案内所へ入館させていただきます。

- 【福島屋】山形県米沢市大字木沢字滑川15
- 【樹形屋】山形県米沢市大字木沢字榎澤1
- 【滝見屋】山形県米沢市大字字山11217

- 【五色温泉】赤川旅館  
0238-34-2511  
時間/10時30分～15時30分  
料金/(大人)500円
- 【新高湯温泉】吾妻屋旅館  
0238-55-2031  
(露天風呂のみ)※夜間不可  
時間/13時～16時  
料金/(大人)600円
- 【白布温泉】東屋旅館  
0238-55-2011  
時間/11時～16時  
料金/(大人)500円
- 0238-55-2121  
時間/7時～9時、14時～18時  
料金/(大人)500円

- 中屋別館不動閣
- 湯流の宿 西屋  
0238-55-2480  
時間/11時45分～15時30分  
(露天風呂7時～10時)※休館日あり  
料金/(大人)700円
- 【小野川温泉】旭屋旅館  
0238-32-2111  
時間/11時～18時  
料金/(大人)500円
- 0238-32-2311  
時間/14時～17時  
(平日のみ)  
料金/(大人)500円

### 福島市

- 【飯坂温泉】祭屋湯左衛門  
024-542-2345  
時間/12時30分～14時30分  
料金/(大人)1,000円  
※日中稼働をしております。要問合せ
- ほりえや旅館  
024-542-2702  
時間/12時～20時  
料金/(大人)400円(小人)100円  
※別途無料
- なかや旅館  
024-542-2582  
時間/10時～16時  
料金/(大人)400円
- おきな旅館  
024-542-3068  
時間/10時30分～14時  
料金/(大人)1,000円
- 吉川屋  
024-542-2226  
時間/11時30分～14時  
料金/(大人)1,000円
- なかむらや旅館  
024-542-4050  
時間/10時～14時  
料金/(大人)700円  
※時間外の予約制

- 山房 月之瀬  
024-542-1000  
※休館日、お申し込みを要する  
入浴は別料金
- 松島屋旅館  
024-542-3155  
時間/14時～20時30分  
料金/(大人)600円(小人)300円
- 【土湯温泉】向津旅館  
024-595-2121  
時間/12時～15時  
料金/(大人)700円(小人)350円

- 野地温泉ホテル  
0242-64-3031  
時間/10時30分～16時  
※受付は15時まで  
料金/(大人)800円  
(4才～小学生)400円
- 山水荘  
024-595-2141  
時間/10時～15時  
※受付は14時まで  
料金/(大人)800円  
(3才～小学生)700円
- 【高湯温泉】旅館玉子湯  
024-591-1171  
時間/10時30分～15時  
※受付は14時まで  
料金/(大人)800円  
(3才～小学生)500円

無料の高速道路で気軽にもう1県!

米沢 福島 相馬 のお得なクーポンで

# ランチ&カフェめぐり

Yonezawa Fukushima Soma



使い方

- 1.パンフレット中面に記載されたある店舗へ行き  
お食事またはお買い物をしていただきます。
- 2.ご注文時or会計時にこのパンフレットご提示で  
その場で嬉しい特典が付きます!  
中面をチェック!

SNSで旅の思い出をシェアしよう!

ハッシュタグ「#近いよ米沢」「#近いよ福島」「#近いよ相馬」を付けて  
ツイッターもしくはインスタグラムに  
写真や動画を投稿してください!

### 企画

- 温泉米沢八湯会
  - ふくしま若旦那プロジェクト委員会
- ※各種お問い合わせは各旅館にお願いします。  
お問い合わせ先  
温泉米沢八湯会  
ふくしま若旦那プロジェクト委員会

「平成30年度福島県地域創生総合支援事業  
(子育て事業)補助対象事業」



米沢 福島 相馬 の若旦那・若女将おすすめ!

クーポン対象店舗リスト

**朝食なしで泊まり、カフェでまったりランチもアリです!**  
小野川温泉 温泉旅館 遠藤 直人

オシャレなカフェで、インスタ映えも旅の楽しみです。小野川温泉 温泉旅館 遠藤 真衣

温泉街の周辺にも魅力的なお店がいっぱい! 小野川温泉 温泉旅館 遠藤 真衣

米沢には素敵なカフェがいっぱいあるので、カフェめぐりもオススメです。米沢温泉 温泉旅館 遠藤 真衣

ラーメンは、米沢の食文化。あつぱりも美味しいです。新米沢温泉 温泉旅館 遠藤 真衣

福島の市内にも紹介したお店以外にも素敵な温泉旅館があります。米沢温泉 温泉旅館 遠藤 真衣

美味しいお店でランチをして、定食にのんびり温泉街を散歩するのは最高の時間です。小野川温泉 温泉旅館 遠藤 真衣

松川浦には海の絶景がたくさん! いい写真がとれますよ! トモエ温泉 温泉旅館 遠藤 真衣

やっぱり相馬は新鮮な海産物を食べてください! ホテルみねとや 温泉旅館 遠藤 真衣

**1 おうちカフェ ぼめーる**  
山形県米沢市小野川町2544-1  
0238-32-2688  
水曜日 9:30~16:00

**2 ウアワガーデン**  
山形県米沢市赤芝町1627-1  
0238-39-4040  
火曜日 第1・3・5水曜日 9:30~17:00

**3 鷹山堂**  
山形県米沢市赤芝町1754  
0238-33-9467  
火曜日 9:00~17:00 (L.O.16:30)

**4 そば処 吾妻軒**  
山形県米沢市大字園 白布温泉  
0238-55-2241  
不定休 11:00~17:00

**5 藤の隠れ家**  
山形県米沢市御前1-5-88  
0238-40-0118  
日曜日 10:00~17:00  
※17:00以降5名様より要予約

**6 cafe 蓮樓**  
山形県米沢市内丸の内1-7-30  
0238-24-8887  
火曜日 10:00~19:00

**7 スープカレー らあじゃ**  
山形県米沢市中央5-3-17  
0238-24-5025  
ほぼ無休 11:30~14:30

**8 茶蔵 米沢店**  
山形県米沢市金池5-6-33  
0238-37-1772  
定休日なし 10:00~19:00  
ランチタイム(11:30~15:00)(L.O.14:30)

**9 CAFE LABORATORY**  
山形県米沢市中央3-10-23  
0238-21-7557  
不定休 11:00~24:00 (L.O.23:00)

**10 牛鍋 おおさ**  
山形県米沢市駅前3-2-18  
0238-40-1129  
水曜日 平日(11:00~15:00)  
水曜日 平日(11:00~15:00)  
17:00~21:00 (L.O.20:00)  
土日(11:00~21:00)

### ランチ&カフェめぐりMAP

Hot Springs and Food Tour Map

### 相馬 エリア

1. 福島大生IC~米沢北IC間は無料区間

2. 福島~米沢間が20分! (福島大生IC(福島側)~米沢北IC(米沢側)間)

3. 日本一長い無料トンネルもあって、晴雨時や大雨時でも安心!

東北中央自動車道

無料区間

未開通区間

2019年開通予定

2020年開通予定

2021年OPEN予定

**16 oncafe**  
福島県福島市飯坂町湯沢26  
024-542-3159  
水曜日 10:00~18:00  
11:30~15:00ランチ

**17 中澤水産** 道の駅そま温泉店  
福島県相馬市日下字金谷74-1  
0244-37-3938  
年中無休  
軽食コーナー(8:00~18:00)  
物販コーナー(9:00~18:00)

**18 カネエ水産**  
福島県相馬市尾浜字原228-25  
0244-38-8808  
不定休  
8:00~18:00

**19 たこ八**  
福島県相馬市尾浜字原228-25  
0244-38-8808  
不定休  
昼の部(11:00~15:00)  
夜の部(ラストオーダー14:30) 夜(部/17:00~21:00)(ラストオーダー20:30)

**20 茶房マルジン(MARUJIN)**  
福島県相馬市尾浜字原2-57 2F  
0244-38-6028  
土曜日 11:00~16:00

**11 土湯温泉 つげまささる**  
福島県福島市土湯温泉町字上ノ町2  
024-595-2630  
火曜日 11:00~14:00(中休み有り)  
17:00~スーパ、種無くなり次第終了

**12 honeybee本店**  
福島県福島市海井山神下17-14  
024-593-0666  
年中無休 9:30~18:30  
(11月から5月は10:00~17:30)

**13 飯坂温泉グラノラ**  
福島県福島市飯坂町笠松11  
024-572-7577  
月曜日~金曜日 10:00~16:00  
※販売は土・日曜・祝日のみ

**14 cafe HIRANAGA**  
福島県福島市飯坂町湯野28-2 2F  
024-502-2358  
火曜日・水曜日 7:00~19:00

**15 片岡鶴太郎美術庭園**  
福島県福島市飯坂町字藪谷1-13  
024-542-0555  
なし 4月~12月 9:00~17:00  
1月~3月 9:00~16:00

**11 土湯温泉 つげまささる**  
福島県福島市土湯温泉町字上ノ町2  
024-595-2630  
火曜日 11:00~14:00(中休み有り)  
17:00~スーパ、種無くなり次第終了

**12 honeybee本店**  
福島県福島市海井山神下17-14  
024-593-0666  
年中無休 9:30~18:30  
(11月から5月は10:00~17:30)

**13 飯坂温泉グラノラ**  
福島県福島市飯坂町笠松11  
024-572-7577  
月曜日~金曜日 10:00~16:00  
※販売は土・日曜・祝日のみ

**14 cafe HIRANAGA**  
福島県福島市飯坂町湯野28-2 2F  
024-502-2358  
火曜日・水曜日 7:00~19:00

**15 片岡鶴太郎美術庭園**  
福島県福島市飯坂町字藪谷1-13  
024-542-0555  
なし 4月~12月 9:00~17:00  
1月~3月 9:00~16:00

**16 oncafe**  
福島県福島市飯坂町湯沢26  
024-542-3159  
水曜日 10:00~18:00  
11:30~15:00ランチ

**17 中澤水産** 道の駅そま温泉店  
福島県相馬市日下字金谷74-1  
0244-37-3938  
年中無休  
軽食コーナー(8:00~18:00)  
物販コーナー(9:00~18:00)

**18 カネエ水産**  
福島県相馬市尾浜字原228-25  
0244-38-8808  
不定休  
8:00~18:00

**19 たこ八**  
福島県相馬市尾浜字原228-25  
0244-38-8808  
不定休  
昼の部(11:00~15:00)  
夜の部(ラストオーダー14:30) 夜(部/17:00~21:00)(ラストオーダー20:30)

**20 茶房マルジン(MARUJIN)**  
福島県相馬市尾浜字原2-57 2F  
0244-38-6028  
土曜日 11:00~16:00

**6 cafe 蓮樓**  
山形県米沢市内丸の内1-7-30  
0238-24-8887  
火曜日 10:00~19:00

**7 スープカレー らあじゃ**  
山形県米沢市中央5-3-17  
0238-24-5025  
ほぼ無休 11:30~14:30

**8 茶蔵 米沢店**  
山形県米沢市金池5-6-33  
0238-37-1772  
定休日なし 10:00~19:00  
ランチタイム(11:30~15:00)(L.O.14:30)

**9 CAFE LABORATORY**  
山形県米沢市中央3-10-23  
0238-21-7557  
不定休 11:00~24:00 (L.O.23:00)

**10 牛鍋 おおさ**  
山形県米沢市駅前3-2-18  
0238-40-1129  
水曜日 平日(11:00~15:00)  
水曜日 平日(11:00~15:00)  
17:00~21:00 (L.O.20:00)  
土日(11:00~21:00)

**11 土湯温泉 つげまささる**  
福島県福島市土湯温泉町字上ノ町2  
024-595-2630  
火曜日 11:00~14:00(中休み有り)  
17:00~スーパ、種無くなり次第終了

**12 honeybee本店**  
福島県福島市海井山神下17-14  
024-593-0666  
年中無休 9:30~18:30  
(11月から5月は10:00~17:30)

**13 飯坂温泉グラノラ**  
福島県福島市飯坂町笠松11  
024-572-7577  
月曜日~金曜日 10:00~16:00  
※販売は土・日曜・祝日のみ

**14 cafe HIRANAGA**  
福島県福島市飯坂町湯野28-2 2F  
024-502-2358  
火曜日・水曜日 7:00~19:00

**15 片岡鶴太郎美術庭園**  
福島県福島市飯坂町字藪谷1-13  
024-542-0555  
なし 4月~12月 9:00~17:00  
1月~3月 9:00~16:00

**1 おうちカフェ ぼめーる**  
山形県米沢市小野川町2544-1  
0238-32-2688  
水曜日 9:30~16:00

**2 ウアワガーデン**  
山形県米沢市赤芝町1627-1  
0238-39-4040  
火曜日 第1・3・5水曜日 9:30~17:00

**3 鷹山堂**  
山形県米沢市赤芝町1754  
0238-33-9467  
火曜日 9:00~17:00 (L.O.16:30)

**4 そば処 吾妻軒**  
山形県米沢市大字園 白布温泉  
0238-55-2241  
不定休 11:00~17:00

**5 藤の隠れ家**  
山形県米沢市御前1-5-88  
0238-40-0118  
日曜日 10:00~17:00  
※17:00以降5名様より要予約

**6 cafe 蓮樓**  
山形県米沢市内丸の内1-7-30  
0238-24-8887  
火曜日 10:00~19:00

**7 スープカレー らあじゃ**  
山形県米沢市中央5-3-17  
0238-24-5025  
ほぼ無休 11:30~14:30

**8 茶蔵 米沢店**  
山形県米沢市金池5-6-33  
0238-37-1772  
定休日なし 10:00~19:00  
ランチタイム(11:30~15:00)(L.O.14:30)



**9 CAFE LABORATORY**  
山形県米沢市中央3-10-23  
0238-21-7557  
不定休 11:00~24:00 (L.O.23:00)

**10 牛鍋 おおさ**  
山形県米沢市駅前3-2-18  
0238-40-1129  
水曜日 平日(11:00~15:00)  
水曜日 平日(11:00~15:00)  
17:00~21:00 (L.O.20:00)  
土日(11:00~21:00)



# 平成30年度 福島・相馬・米沢商工会議所の連携した取組み

## 1. 第37回福島・相馬・米沢地域経済開発懇談会

開催年月日	内 容
H30. 11. 19(月) 東京第一ホテル米沢 (米沢市)	<p><b>【第一部】懇談会</b></p> <p>1. 主催者挨拶 米沢商工会議所 会 頭 吉野 徹</p> <p>2. 来賓紹介</p> <p>3. 来賓挨拶 米沢市長 中川 勝 氏</p> <p>4. 講 演 ・演 題 「広域観光交流について」 ・講 師 (株)東北地域環境研究室 代表取締役 志賀 秀一 氏</p> <p>5. 説 明 ・演 題 「東北中央自動車道の進捗状況について」 ・講 師 国土交通省 東北地方整備局山形河川国道事務所 副所長 石井 真吾 氏</p> <p>6. 意見発表 ・相馬商工会議所青年部 会 長 荒井 利昌 氏 ・福島商工会議所女性会 会 長 斎藤 可子 氏</p> <p>7. 大会決議 相馬商工会議所 会 頭 草野 清貴</p> <p>8. 閉会挨拶 福島商工会議所 会 頭 渡邊 博美</p> <p><b>【第二部】交流懇親会</b></p>
	 <p>主催者挨拶：吉野会頭（米沢）</p>
	 <p>来賓挨拶：中川市長（米沢）</p>

1

### 東北中央道 開通へ決議

米沢、福島、相馬の3商工会議所が「広域観光交流について」の題で議決し、米沢市で開かれた3商工会議所の地域懇談会が19日、米沢市の東京第一ホテル米沢で開かれ、3市をつなぐ東北中央自動車道を早期に全線供用することなどを求める決議を採択した。

3商議所の役員約120人が出席。東北地域環境研究会（仙台市）代表の志賀の挨拶のあいで開会し、相馬の草野清貴会頭が大会決議を読み上げ、福島の渡邊博美会頭が閉会のあいさつをした。今年で37回目。

【米沢新聞 平成30年11月20日付】

### 東北中央道の早期全線開通を決議

#### 福島・相馬・米沢の3商議所が地域懇談会

福島・相馬・米沢の3商工会議所主催の「地域経済開発懇談会（第37回）」が19日、米沢市内の東京第一ホテル米沢で開かれ、昨年11月4日に開通した東北中央自動車道の相馬・福島・米沢間の早期全線開通実現への熱意を高めるとともに、広域観光交流の活性化に向けた連携の重要性などが講演を通じ強調された。

懇談会には、福島・相馬・米沢の3商工会議所の会頭や常議員など約120人が出席し、米沢市長は「東北中央自動車道を結ぶ東北中...」と挨拶した。米沢市長は「お客様は呼ぶ対象ではなく、対象だ」と話した。また国土交通省山形河川国道事務所副所長が「東北中央道の進捗状況」と題して今年度予算内容や相馬、秋田県横手市間の進捗状況を説明した。

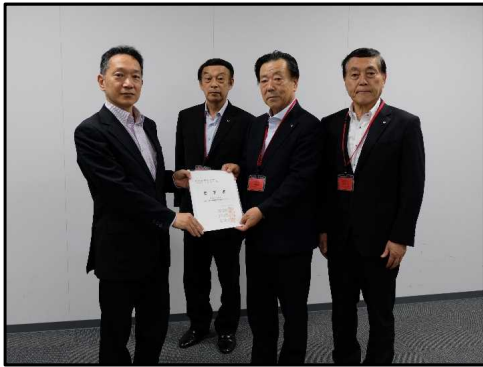
意見発表もあり、相馬商工会議所の荒井利昌青年部長、福島商工会議所女性会斎藤可子会長が早期開通への期待を込めながら発表し、相馬・福島・米沢間の建設促進に向け4項目からなる「大会決議」も採択した。

【山形新聞 平成30年11月20日付】

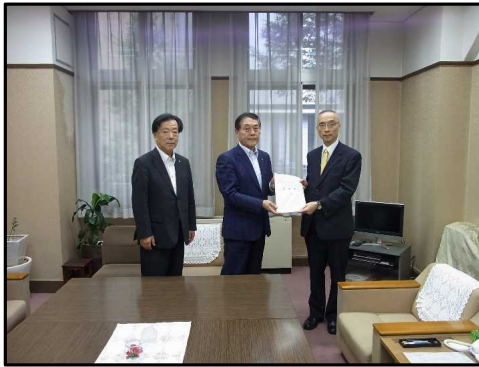
2

## 2. 要望活動(福島・相馬・米沢3商工会議所連名)

開催年月日	要望先
H30. 8. 2(木)	(米沢) 国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所
H30. 8. 7(火)	(相馬) 国土交通省 東北地方整備局 磐城国道事務所
H30. 8. 28(火)	(福島) 国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所
H30. 8. 30(木)	国土交通省 東北地方整備局
H30. 9. 20(木)	国土交通省・財務省、福島・山形両県選出国會議員



8/30東北地方整備局にて、  
上坂 克巳副局長ならびに阿部悟道路部長、  
大澤昭敏用地部長に対して要望



9/20財務省にて、太田充主計局長に  
対して要望



9/20国土交通省にて、由木文彦審議官  
に対して要望

3

## 3. 広域連携事業

### (1) 3市連携広域観光マップの作成

東北中央自動車道の利用促進並びに3市への交流人口拡大を図るため、山形県、福島県との県境を越えた3市連携による広域観光マップを作成した。

- ・発行部数：20,000部
- ・設置場所：3市観光案内所、道の駅、東北自動車道SA・PA（国見SA、安達太良SA、福島松川PA、吾妻PA）等

### (2) 福島・相馬・米沢 3市連携観光物産展事業

福島・相馬・米沢3市の道の駅イベントや商工会議所が主催するイベント等に、各市の物産品販売ブースを設置した。

併せて、3地域の交流人口拡大に向けて、各市の観光パンフレット類を配布したほか、東北中央自動車道に関するパネル展示ブースを設置して利用促進のPRを行った。

開催年月日	会場	来場者
H30. 9. 15(土)	道の駅米沢「おしょうしな市」(道の駅米沢多目的広場)	約8,000名
H30. 10. 27(土)	福島市チャレンジマッチ前日祭(福島駅前通り等)	約5,000名
H30. 11. 4(日)	そうま市民まつり(相馬市民会館等)	約8,000名



9/15 米沢市



10/27 福島市



11/4 相馬市

4



(3) 商工会議所報による情報発信

**福島・米沢の情報コーナー 東北中央自動車道（相馬や福島や米沢）**  
 福島・相馬・米沢商工会議所では、東北中央道を活用し3都市間の交流活性化のために各地域の情報発信を行っています。市民の皆様も福島市・米沢市には是非お出かけください。通行料無料です。

**光のしずくイルミネーション**  
 12月7日(金)～12月17日(金) 午後5時～午後11時(毎日)  
 平成31年1月31日(木)

**米沢**  
 米沢のらーめん・そば・うどんを食べるなら「米沢麺業組合」  
 米沢麺業組合の組合店舗（30店舗）の歴史は100年以上。組合設立当初からの老舗もあり、伝統の味は本物。新しい店舗もそれぞれ研究熱心です！

**米沢らーめん**  
 米沢らーめんは、手もみの細縮れ麺と、あっさりした後味のよいスープが特徴です。各店がガラッと煮干しをベースとしたスープを吟味、工夫を重ねてきた味をお客様をおもてなししています。

**米沢そば**  
 米沢のそばは、米の不作への備えとして山公によって栽培が奨められ、長い歴史が愛されてきました。ぜひ食べてみてください。

**米沢うどん**  
 ※米沢のうどんも、ぜひ食べてみてください。

**米沢そば**  
 米沢のそばは、米の不作への備えとして山公によって栽培が奨められ、長い歴史が愛されてきました。ぜひ食べてみてください。

**米沢うどん**  
 ※米沢のうどんも、ぜひ食べてみてください。

■店舗詳細は、米沢麺業組合HPをご覧ください  
 米沢麺業組合 TEL:024-522-4841 (平日 9:00～17:00)

**東北中央自動車道がつながるまち**

**福島と相馬のまちの話題**

**福島** 6月1日(土)、2日(日) 東北絆まつり2019福島開催!!  
 ～心をひとつに。東北の祭りが福島市に集合～  
 復興と鎮魂をテーマに開催された「東北六魂祭」。その後継イベント「東北絆まつり」は、2017年仙台市、2018年盛岡市と回数を重ね、2019年は福島市にて開催されます。東北を代表する祭りが一箇所に集まる東北絆まつり。ぜひ、体感しに福島市で体感してください。

**相馬** ～街のあちこちでお雑舞達が皆様をお迎えします～  
**第10回 ひなめぐり**  
 市内の各加盟店に雛飾りを展示しお客様に楽しんでいただいております。3店舗を巡って応募すると、5,000円・3,000円・2,000円分の高品質券が抽選で当たるスタンプラリーや、雛飾りを見ながらのお茶会、年の演奏会なども開催！ぜひ足を運んでください。

ひなめぐりイベント  
 日時：2019年2月17日(日) 10時～15時  
 場所：相馬市民館  
 内容：ひな茶会/年の演奏会/押し雛展示/華道作品展示/とん汁料理配布など

スタンプラリー  
 期間：平成31年2月17日(日)～3月31日(日)  
 場所：市内各加盟店（のぼり旗が印、約40店舗）

お問い合わせ 相馬商工会議所 ☎0244-36-3171

【相馬所報】H30. 12月号

**相馬・米沢広域観光情報**  
**通行料無料！【東北中央自動車道がつながる】**

「東北中央自動車道」開通に向けて長年取り組んできた福島・相馬・米沢の3商工会議所では、3都市間の交流人口の促進を図るため、各市のイベント情報と旬の情報をご紹介しております。通行料は無料です。ぜひ、各市へ足を運ばれてみてください。

**相馬** 「いちご祭り」今年も始めました！  
 和田親光いちご園のいちご祭りが始まりました。朝採りの新鮮ないちごも多品種揃っています。切り切れもありません。また、ハウスの中でパーベキューもできます。ご家族でお越しください！

**米沢** 第42回 上杉雪灯籠まつり  
 平成31年2月9日(土)・10日(日)  
 ※8日雪灯籠プレ点灯

灯り・祈り・心・つなぐ米沢  
 米沢の冬の風物詩「上杉雪灯籠まつり」は米沢の冬の風物詩として多くの方に親しまれています。会場は、雪灯籠のやわらかな灯りと幻想的な雰囲気包まれます。

おもな見どころ  
 ①雪灯籠・雪ぼんぼり点灯 各日17:30～  
 ②鎮魂祭！ 9日(土)17:00～  
 ③アト材料物産展！ 冬の味覚が大集合！ 各日11:00～21:00  
 ④ステージイベント！ 歌や踊りのパフォーマンス！ 各日11:00～17:00

★その他、各種行事を予定しています。

上杉神社参道の雪灯籠  
 祝聖者の御影に輝く雪灯籠  
 【詳細・お問い合わせ】  
 ・公式HP / 上杉雪灯籠で検索してください。  
 【お問い合わせ】  
 上杉雪灯籠まつり実行委員会 ☎0238-22-9607

【米沢所報】H31. 2月号

【福島所報】H31. 1月号

◆平成29年度事業

**第48回 わらじまつり 福島**  
 平成29年 8月4日(金)・5日(土)  
 会場 国道13号 信夫通り

**相馬騎馬隊**  
**米沢鉄砲隊**  
**台湾民族舞踊団**  
**特別出演**

**Yonezawa Summer Festival 2017**  
**うまっ!**  
 の頂点は誰の手に！

この地グルメグランプリ！ 嵐山公生温泉 第8回 Y1グルメグランプリ  
 27店舗出場券！  
 2017 7/16 10:00-17:00 入場無料  
 イベント期間中はこちら！ 情報最新

会場グルメグランプリ！ 嵐山公生温泉 第8回 Y1グルメグランプリ  
 出場店27店舗のご紹介  
 ●店舗の雰囲気によってグランプリが決まります。(Y1グルメグランプリ) イベント内容は予告なく変更になる場合がございます。詳しくはHPをご覧ください。

飲み食いしながら 食べ歩きできる！ 常備お取りまも山越焼  
 佐藤食品 おかひしき餃子

ふぐ料理 高安 ふぐじまわらじつくね  
 エビなごらのモチモチ太夫 ナポリタン  
 福島 1皿 500円テイクアウト  
 福島 2皿 500円テイクアウト

参考

**相馬 騎馬武者 米沢 鉄砲隊**

**わらじまつり パレード出陣**

**福島で8月**

**20年ぶり3市共演**

東北中央道 観光分野で連携  
 開通控え

福島で8月  
 二十世紀後半の復興の象徴として、福島市、相馬市、米沢市の3市が連携して開催する「わらじまつり」は、今年で20年目を迎えます。相馬市、米沢市は、それぞれ「騎馬武者」や「鉄砲隊」など、独自の特色を打ち出し、会場を盛り立てています。

相馬 騎馬武者  
 相馬市は、江戸時代に「騎馬武者」の伝統を受け継ぎ、毎年開催されています。今年も、相馬市は、この伝統を継承し、会場を盛り立てています。

米沢 鉄砲隊  
 米沢市は、江戸時代に「鉄砲隊」の伝統を受け継ぎ、毎年開催されています。今年も、米沢市は、この伝統を継承し、会場を盛り立てています。

福島  
 福島市は、今年で20年目を迎える「わらじまつり」を開催します。会場には、福島市の特色を打ち出した、さまざまなイベントが展開されています。

【平成29年4月28日】  
 福島民報より

東北中央自動車道の開通に伴い、福島市、相馬市、米沢市の3市が連携して開催する「わらじまつり」は、今年で20年目を迎えます。相馬市、米沢市は、それぞれ「騎馬武者」や「鉄砲隊」など、独自の特色を打ち出し、会場を盛り立てています。

相馬市は、江戸時代に「騎馬武者」の伝統を受け継ぎ、毎年開催されています。今年も、相馬市は、この伝統を継承し、会場を盛り立てています。

米沢市は、江戸時代に「鉄砲隊」の伝統を受け継ぎ、毎年開催されています。今年も、米沢市は、この伝統を継承し、会場を盛り立てています。

福島市は、今年で20年目を迎える「わらじまつり」を開催します。会場には、福島市の特色を打ち出した、さまざまなイベントが展開されています。





### Yonezawa 米沢市



#### 米沢上杉まつり

上杉謙信公の命日4月29日の「開幕祭」から5月3日の「川中島合戦」まで上杉総巻が繰り広げられます。

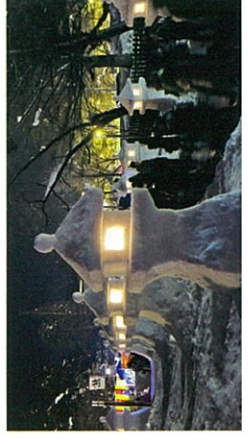
- 「開幕祭」 4月29日 9:00~17:30
  - 「既済式」 5月2日 18:30~19:30
  - 「上杉行列」 5月2日 9:30~12:30
  - 「川中島合戦」 5月3日 14:00~15:30
- 会場には駐車場がございます。
- ※各町の風物車や有馬車もご利用ください。
- 上杉神社・松が碑公園・松川河川敷ほか
- TEL 0238-22-9607 (米沢四季まつり委員会)



#### なせばなる秋まつり

井ぶり料理が集う「どん井まつり」や「樺杭市」など、米沢伝統の味・技・心を伝えるイベントが次山!

- 平成30年9月22日(土)19:00~17:00
  - 9月23日(日)19:00~16:00
  - どん井まつりは同日10:00~15:00
- ※毎年、同時期に開催予定
- 会場周辺は駐車場が少なかったため、米沢市役所等からのシャトルバスをご利用ください。
- 松が碑公園・伝国の杜周辺(伝国の社・米沢市丸の内1-2-1)
- TEL 0238-22-9607 (米沢四季まつり委員会)



#### 上杉雪灯籠まつり

雪灯籠や雪ぼんぼりに火が灯され、やわらかい灯りと幻想的な雰囲気包まれる。米沢の冬の風物詩です。

- 平成31年2月9日(土)・2月10日(日)
  - 同日17:30~宵灯籠
  - 毎年、同時期に開催予定
  - 会場周辺に駐車場はありません。
  - 米沢市役所・米沢駅等からのシャトルバスをご利用ください。
- 上杉神社境内・松が碑公園一帯(上杉神社・米沢市丸の内1-4-13)
- TEL 0238-22-9607 (米沢四季まつり委員会)

### Fukushima 福島市



#### 福島わらじまつり

江戸時代から400余年にわたる受け継がれた「職まい」に由来し、毎年6月に開催される福島市の夏まつりです。わらじおどりの華やかな踊りや長さ12mの日本一の太わらじパレードなど見どころ満載です。

- 8月第1金曜日、土曜日の2日間 17:00~21:00
  - 会場には駐車場がございます。
  - 国道13号信号通り
- TEL 024-536-5511 (福島市会館)



#### 磐梯吾妻スカイライン

福島市西部にそびえる吾妻小富士の山肌を縫う、日本の道100選にも選ばれた平均標高1,350mの観光山岳道路。天狗の庭やつばくばくなどの絶景ポイントが点在し、中間点の浄土平周辺では高山植物も楽しめます。

- 4月8日~11月中旬(無料)
- 700台
- 有料：一般車500円
- TEL 024-531-6428 (福島市観光コンベンション協会)



#### 花見山

写真家の故 秋山庄太郎氏が福島に桃源郷ありと絶賛した花の名所です。4月上旬~下旬にかけては、梅・桜・しんぎょ・モクレン・ハナモモなどの花々が次々に咲き競い、山全体がほんのりピンクに色づきます。

- 開花期中は花見山周辺で交通規制がかり、一般車の乗り入れはできません。マイカー一階時駐車場からのシャトルバス等をご利用ください。(有料大人1人500円)
- 福島市観光
- TEL 024-531-6428 (福島市観光コンベンション協会)

### Soma 相馬市



#### 相馬野馬追

相馬藩の祖と言われる「平小次郎将門」は今までのほとんこと一千有余年の昔、新しい軍力として馬の活用を考え、下総國葛飾郡小金ヶ原に放牧した野馬を敵兵に見立て野馬を追い、捉える軍事訓練として、また、捉えた馬を神前に奉じ妙見の祭礼として行ったのが相馬野馬追の始まりとされており。

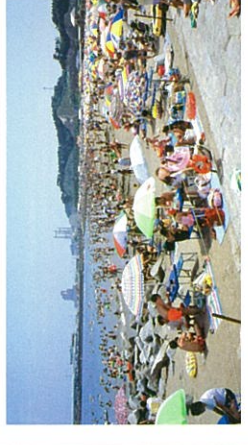
- 出陣安全折衝祭: 7月第4金曜日 13:00~(相馬中村神社)
- 総大将発出儀式: 7月第4土曜日 8:30~(相馬中村神社)
- (以降相馬市を起るとし、相馬市までの行列となります)
- 各所点検してお楽しみください。
- 相馬中村神社・市街地
- TEL 0244-26-4848 (相馬市観光課)



#### 大洲松川ライン

福島県相馬市の松川浦と太平洋を仕切るようにまつづく走る全長5.9kmの海岸堤防と一体の市道です。東には太平洋の大海岸、西にはのり棚が各所にうかがえる風光明媚な大洲ドライブルートです。夜には松川浦大橋のライトアップもされています。

- 通年(一般道路)
- 40台(大型5台・普通車35台) ※要所にトイレ有
- 相馬市尾形字松川地内
- TEL 0244-35-3300 (相馬市観光協会)



#### 原釜尾浜海水浴場

相馬市の海水浴場が8年ぶりに利用可能となり。浦大連の海岸として知られ、周辺には海浜公園や松川浦大橋、全長約6kmのドライブコース(大洲松川ライン)も完成しました。海水浴期間は下記のとおりです。夏の思い出に、ご家族や友人と向土みなさんでお楽しみください。

- 開設期間 7月下旬~8月中旬 9:00~16:00
- 普通車 500円
- 相馬市原釜字須賀地内
- TEL 0244-35-3300 (相馬市観光協会)



#### 米沢上杉まつり

#### 福島わらじまつり

#### 相馬野馬追

# 観光ドライブMAP

東北中央自動車道[米沢/福島/相馬]

おすすめ 道の駅 掲載 無料配布



#### 道の駅 米沢

道の駅米沢は、山形県内の魅力が沢山の観光施設です。米沢をはじめ置賜地方一円から採れたての農産物や、こだわりの物産品・特産品も豊富に取り揃えています。また、米沢牛や米沢らーめん等もご賞味いただけます。ぜひ、お立ち寄りください。

- 物産品販売(9:00~18:00)
- レストラン牛車亭(11:00~21:00)
- フードコートアトワッド(10:00~18:00)
- コンビニ(7:00~21:00)
- 無料休憩所・トイレ(24時間対応)
- 最大198台(大型車は30台)
- 米沢市大字川井1039-1
- TEL 0238-40-8400



#### 福島県観光物産館

福島県のお土産や美味しい物が勢揃い! 6年連続日本一の「ふくしまの銘酒」をはじめ、県内各地の特産品を多数取り揃えているほか、道の駅情報も満載。館内のラウンジでは銘酒の飲み比べや、県内各地のグルメを堪能いただけます。ぜひ、お立ち寄りください。

- 9:30~19:00 年中無休
- #ビルメンテナランスの為、11/23は臨時休業
- 137台(普通車135台、車いす使用2台)
- 30分まで無料、以降30分毎100円、2,000円以上のお買い物で、金額に応じて駐車サービス券を差し替えます。
- 福島市三河町南1-20
- コラッセふくしま1階
- TEL 024-525-4031



#### 道の駅 そま

地元の水産物や農産物、加工品などの特産品を多数取り揃えているほか、道の駅情報も満載。館内のラウンジでは銘酒の飲み比べや、県内各地のグルメを堪能いただけます。ぜひ、お立ち寄りください。

- 9:00~18:00 年中無休
- 普通車 45台、大型車 22台
- 障がい者専用 3台
- 相馬市下石字金谷74-1
- TEL 0244-37-3938

### 米沢商工会議所

〒992-0045 山形県米沢市中央4丁目1-30  
TEL.0238-21-5111  
www.ycci.or.jp

### 福島商工会議所

〒960-8053 福島県福島市三河町1-20  
コラッセふくしま8階  
TEL.024-536-5511  
www.fukushima-cci.or.jp

### 相馬商工会議所

〒976-0042 福島県相馬市中村字桜ヶ丘71  
TEL.0244-36-3171  
www.somacci.com

詳しくは、下記商工会議所にお問い合わせください



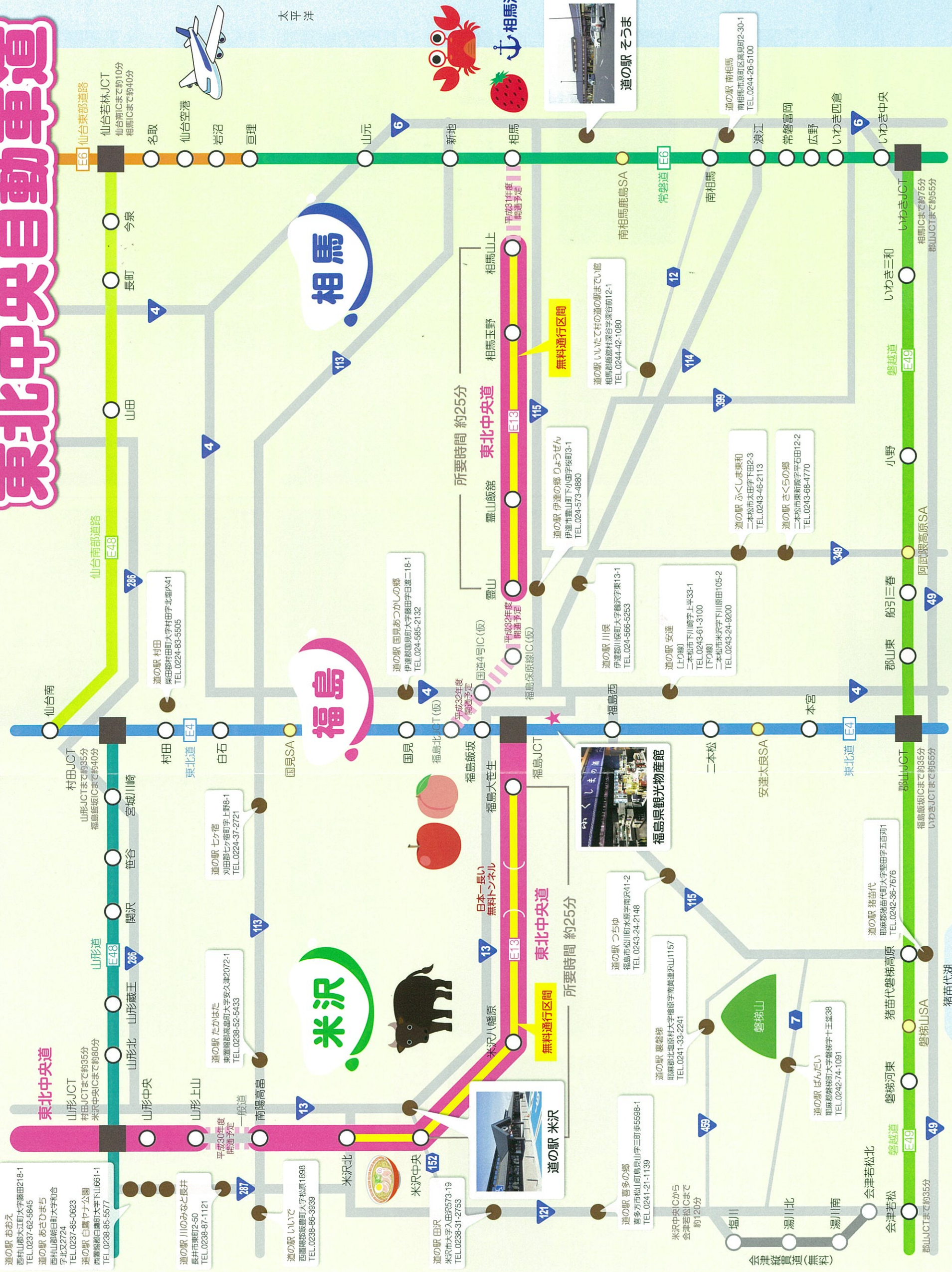
# 観光ドライブMAP

## 東北中央自動車道

**相馬**  
SOMA

**福島**  
FUKUSHIMA

**米沢**  
YONEZAWA



**オス×メ地元飯**

**米沢牛のれん会**  
米沢牛を扱う小売店・飲食店(17店舗)で構成され、信賴のお店の目印となつてまい。米沢牛のお買い求め・お食事は米沢牛のれん会のお店へどうぞ。  
※米沢牛とは、黒毛和種で生後32ヵ月以上、屠體地方3市5町の指定登録産地産地で長く育てられ、外観及び肉質・脂肪が優れており日本格付け協会により証明されたものをいいます。  
■店舗詳細については、米沢牛のれん会HPをご覧ください。  
<http://yonezawagyu-norenkai.com/>

**米沢麺業組合**  
米沢のらーめん・そば・うどんを食べるなら、100年以上の歴史をもつ米沢麺業組合の組合店舗(30店舗)へどうぞ! 設立当初からの老舗もあり、伝統の味は本物。新しい店舗もそれぞれ研究熱心です。  
※米沢らーめんは、手もみの担担麺と、あっさりとした後味の良し、スープが特徴です。米沢そば・うどんは、米沢で長く愛されてきた味わいです。  
■店舗詳細については、米沢麺業組合HPをご覧ください。  
<http://0141men.com/>

**峰竜 曾根田店**  
季節を問わず常に美味しいそばをご提供ができるよう、そばは選りばし・粉挽き・そば打ちにこだわりの心を込めて打ち上げております。そばのほかに、季節感を大切にした創作料理をご提供しております。ぜひご賞味ください。  
■11:00~21:00(LO.20:30) 元日を除き年中無休  
■駐車場:35台  
■福島県福島市東田町3-33 TEL.024-534-4834  
<http://www.mitsukame.com/>

**餃子酒家 照井**  
「ふくしま餃子」をお店からお召し上がりいただけます。船・皮・タネ・焼き方のすべてにこだわりの注文を受けてから自家製の薄皮で包み、多めの油で焼き上げた餃子は、何個でも食べられる美味しさです!  
■15:30~17:00 [F・O]17:30~21:00  
定休日:水曜日 ※餃子が無くなるまで終了  
■普通車:15台  
■福島県南相馬市東原町53-3 イオン福島店北側 TEL.024-566-7719  
<http://gyouza-terui.com/>

**松川浦復興チャレンジグルメ**  
☆復興チャレンジグルメシリーズ「食彩祭」☆地元産魚介を多く取り揃え、四季折々の相馬の美味しい食材をおもてなししております。食彩祭を展開しながら活動して参りますので、是非、相馬市へお越しください。お食事処、相馬/魚屋旅館/旅館 いさみや/風茶寮 文島/ホテル喜楽荘/モテ屋旅館/手づくりの湯 米沢/民宿 鷹や/ホテルみなとや  
■松川浦観光振興グループ  
<http://matsukawaura.com>  
TEL.0244-35-3300(相馬市観光協会)



## E13 東北中央自動車道が延伸します!!

平成31年3月23日（土）東根IC～東根北IC 開通

国土交通省が事業を進めて参りました東北中央自動車道のうち東根IC～東根北ICまでの延長4.3kmが開通することとなりましたので、お知らせします。

今回の開通によって、次の効果等が期待されます。

効果1：地域産業の活性化を支援

効果2：インバウンド観光振興を支援

効果3：地域救急医療活動を支援

### 1. 開通区間

東北中央自動車道 東根IC ～ 東根北IC （延長4.3Km）

※今回開通する区間は、無料となります。

※今回開通する区間は、自動車専用道路となりますので、歩行者、自転車、軽車両、二輪車（125cc以下）は通行できません。

### 2. 開通日

**平成31年 3月23日（土）**

※当日の開通時刻、開通式典等については、後日お知らせいたします。

### 3. 地域活性化IC※

東根北IC 交差道路名 主要地方道寒河江村山線

※地域活性化ICは、高速道路の有効活用を目的として、地方公共団体が主体となって追加ICの整備を行うものです。

<記者発表記者会：山形県政記者クラブ、新庄新聞放送記者会、山形建設業界専門紙>

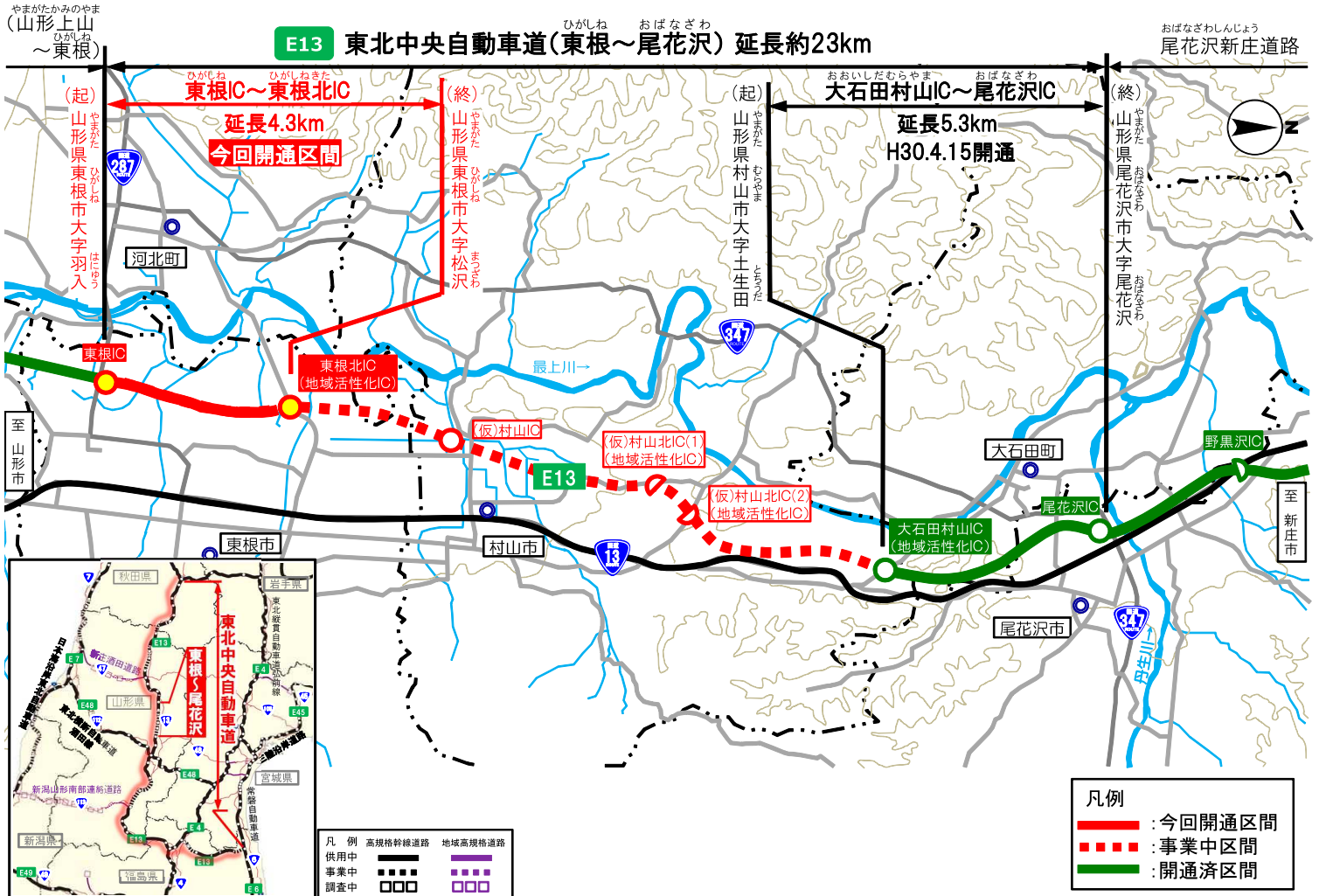
#### 【 問 合 せ 先 】

国土交通省 東北地方整備局 山形河川国道事務所

（道路担当）副所長 石井真吾 TEL 023-688-8421(代)（内線205）



# 東北中央自動車道(東根～尾花沢) 東根IC～東根北IC間 位置図

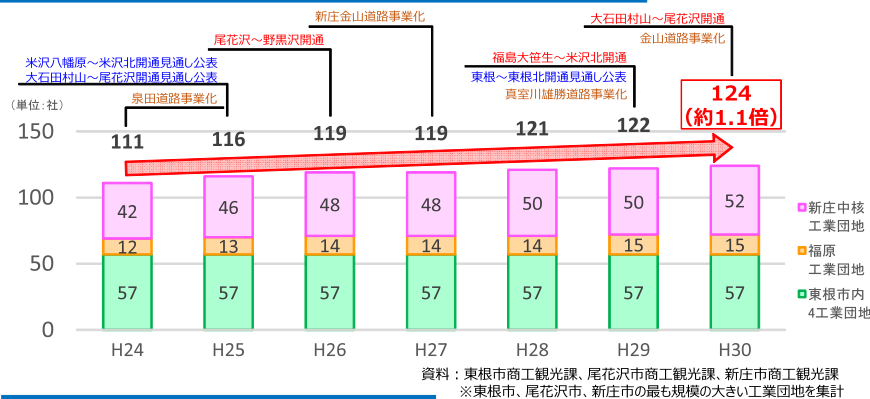


## 地域産業の活性化を支援



- 東北中央道沿線地域では、道路ネットワーク整備の推進に合わせ、企業立地も増加傾向
- 原木材料が豊富な最上地域では、平成28年度に大手国産材製材会社が進出(新規雇用約60人)
- 今回開通区間を含め、関東方面への物流効率化や地域雇用の拡大が期待されるなど、地域産業の活性化を支援

### ■東北中央道沿線(東根市以北工業団地※)で進む企業立地



### ■東北中央道を利用した原木、製材の動き



### ■東北中央道沿線(東根市以北)で増加する有効求人



### ■沿線立地企業の声

●東北中央道等の高速道路の整備による東北各地へのアクセス性の良さなどを理由に、新庄市に新たに進出した。  
●原木の入荷は県内を中心としつつも、県外も含めた100km圏内を集材範囲と捉えており、製材の出荷は関東が中心となっている。今後東北中央道などの道路整備が進めば、物流の効率化による生産性向上も期待されるため、広域的な取引拡大にもつながってきたい。  
(木材加工事業者 H31.2)





平成31年3月8日  
東日本高速道路株式会社  
東北支社

**E13** なんようたかはた 東北中央自動車道(南陽高島IC)～やまがたかみのやま 山形上山IC間が  
平成31年4月13日(土)15時に開通します

NEXCO東日本東北支社(仙台市青葉区)が建設を進めている **E13** 東北中央自動車道(通称:東北中央道)の南陽高島インターチェンジ(IC)～山形上山ICの区間(延長24.4km)が、平成31年4月13日(土)15時に開通することとなりましたので、お知らせします。あわせて山形パーキングエリア(PA)も同時にオープンいたします。なお、開通式典については改めてお知らせします。

1. 開通日時および区間の概要

【開通日時】平成31年4月13日(土) 15:00

【開通区間の概要】(別紙1参照)

○ **E13** 東北中央道

なんようたかはた 南陽高島IC(山形県東置賜郡高島町大字深沼)～やまがたかみのやま 山形上山IC(山形県上市市金瓶)

開通延長:24.4km

車線数:暫定2車線

休憩施設:1箇所 [なんよう南陽PA(商業施設なし)]

駐車台数 上り線 小型15台 大型5台 トレーラー2台

下り線 小型15台 大型5台 トレーラー2台

※開通後も引き続き工事中となる箇所がございますので、ご利用の際は十分ご注意ください。

○山形PAの概要

設置区間: **E13** 東北中央道 やまがたかみのやま 山形上山IC～やまがたちゅうおう 山形中央IC

施設概要:商業施設なし

駐車台数 上り線 小型15台 大型5台 トレーラー2台

下り線 小型15台 大型5台 トレーラー2台



# E13 東北中央道

事業概要

## 南陽高畠IC ⇄ 山形上山IC

東北中央道は福島県相馬市を起点とし、福島市・米沢市・山形市・新庄市などを経由して、秋田県横手市で秋田道に連絡する総延長約268kmの高規格幹線道路です。

この路線は、福島県・山形県・秋田県の内陸部の主要都市を結びとともに、常磐道・東北道・山形道・秋田道と接続することから、南東北における高規格幹線道路網を形成し、地域間交流はもとより緊急時における代替及び迂回等のネットワーク機能の強化を担う路線です。

今回、南陽高畠ICから山形上山ICまでの24.4kmの開通により、東北中央道が東北道から山形道までつながります。

### 開通区間概要

区間：自)南陽高畠IC  
至)山形上山IC  
【山形県東陽郡高畠町大字深沼】  
【山形県上山市金瓶】

休養施設：1箇所【南陽PA(商業施設なし)】

車線数：暫定2車線

### 山形PAの概要

設置区間：山形上山IC～山形中央IC  
施設概要：商業施設なし

## 整備効果① 国道13号の渋滞緩和と代替路確保

### 南陽高畠IC ⇄ 山形上山IC

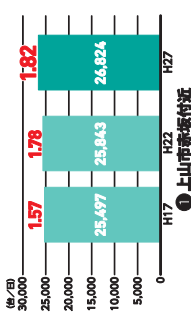


東北中央道の整備による渋滞緩和と安定した交通路の確保

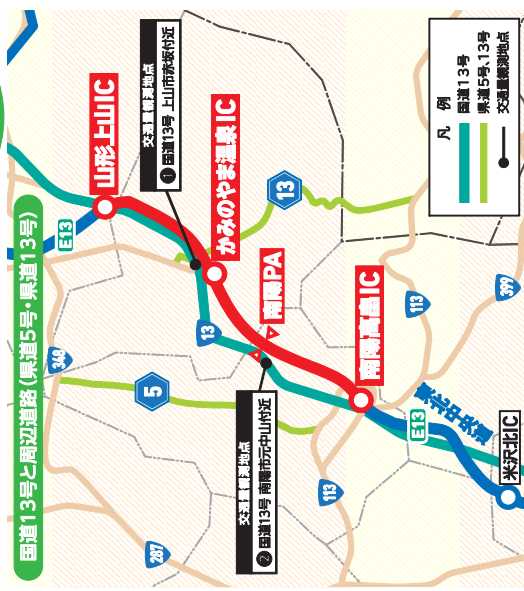
- 東北中央道と並行する国道13号は、平日の混雑度が1.64～1.82と非常に高く、東北中央道の整備により交通転換が図られることで渋滞の緩和が期待されます。
- 国道13号の周辺には災害や事故、降雪等による通行障害時に信頼性の高い代替路がないことから、東北中央道の整備により、安定した交通路の確保が期待されます。

### 国道13号の平日混雑度

国道13号は、H177道路センサスでは、平日24時間交通量約26,200台/日、平日混雑度は1.64～1.82



※混雑度は-1.0を基準とする交通流量に対する交通量の比。



### 地域の声(道路管理関連職員)

国道13号が事故や降雪等で通行止めとなった場合は、代替えとなる国道となる県道が無いため、県民の生活に大きな影響となっていました。さらに南陽市から山形市間は、慢性的に渋滞が発生しており、東北中央道の開通により、国道13号の渋滞解消が期待され、道路利用者の利便性が大幅に向上すると予測されます。



## 整備効果⑥ 高規格幹線道路のダブルネットワーク構築

南陽高島IC  
⇄山形上山IC



### 山形・福島 仙台エリアの ダブル ネットワークの 構築

- 山形エリア、福島エリア及び仙台エリア間に高規格幹線道路のダブルネットワークを構築。
- 山形道の通行止め時においては、山形エリアをはじめ庄内方面や最上方面への代替路として機能します。



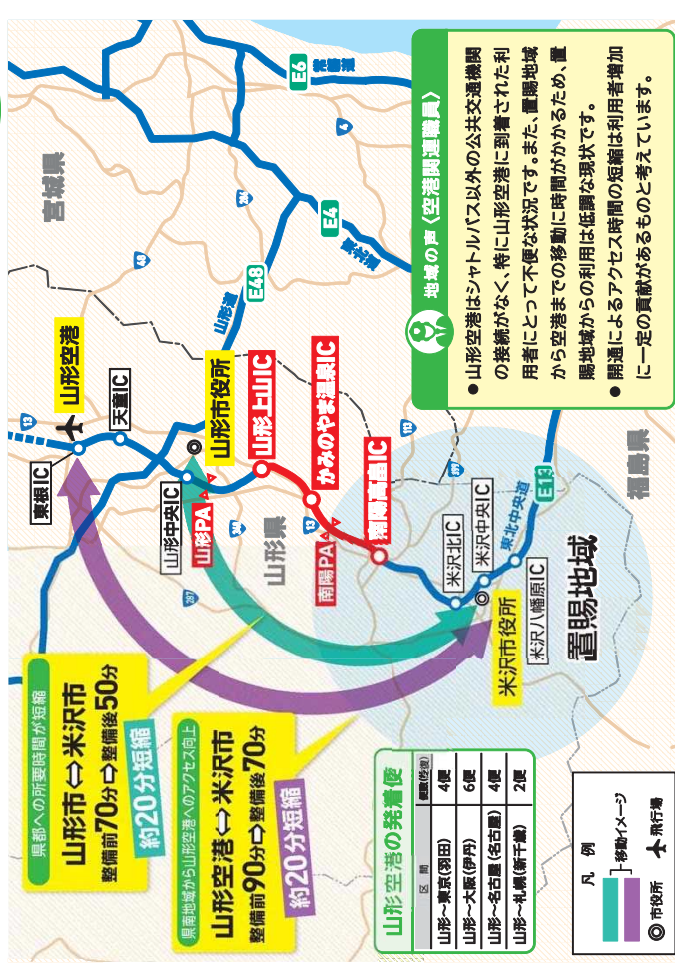
## 整備効果⑦ 所要時間の短縮

南陽高島IC  
⇄山形上山IC



### 南陽高島IC～ 山形上山IC間の 開通により 約20分の時間 短縮効果

- 東北中央道の整備により山形市～米沢市間の所要時間が短縮され、米沢市方面から山形空港までのアクセスが向上します。





## 整備効果④ 地域医療環境の改善

南陽高畠IC  
⇄山形上山IC



### 高次医療施設への 運搬ルート として 利便性の向上

- 東北中央道の整備により、三次医療施設までの所要時間が短縮し、15分圏域の空白地帯であったかみのやま温泉IC周辺についてもカバーされます。
- 冬場の降雪時においては一般道と比較し安静に搬送することが可能となります。



### 地域の声（山形消防本部）

- 高速道路では信号による停止が無く大きなカーブが少ないため、搬送される患者の負担が軽減します。特に降雪時の安静搬送には効果が見込まれ、走行中に処置を行う救急隊員の安全・確実性も向上します。
- アクセシビリティにより搬送時間が短縮され、地域を含む病院への手配の選択幅が増えます。

## 整備効果⑤

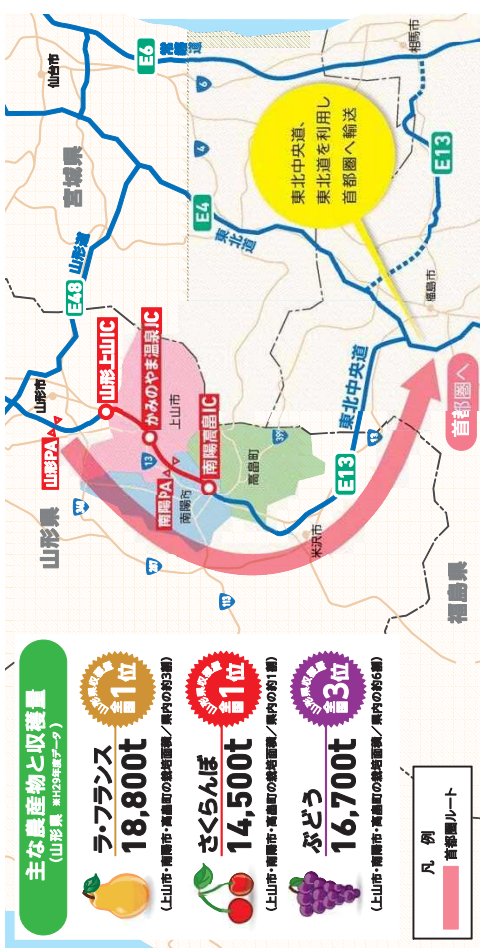
## 物流効率化の支援

南陽高畠IC  
⇄山形上山IC



### 山形特産の 果実の 安定的な輸送に 寄与

- 山形県は、ラ・フランス、さくらんぼの出荷量が全国1位、ぶどうの出荷量が全国3位。
- 東北中央道の整備により、輸送時間の短縮や輸送時における荷温の軽減により、農産物の物流の効率化が期待されます。



### 地域の声（農協関連職員）

- 東北中央道の開通により、県内から福島・関東圏方面への輸送時間の安定と、ドライバーの負担軽減が期待されます。また、福島・関東圏方面への輸送が山形道と東北中央道の2つのルートになり、運行障害が発生した場合の迂回ルートが確保されることで延着回避が期待されます。
- 運送時の赤信号による停止回数の減少や、蛇行回数減少により、荷温の軽減が期待されます。
- アクセシビリティにより県内外からの直販店への集客アップも期待されます。



## 整備効果◎ 広域的な交流・連携強化

南陽高畠IC  
⇄山形上山IC

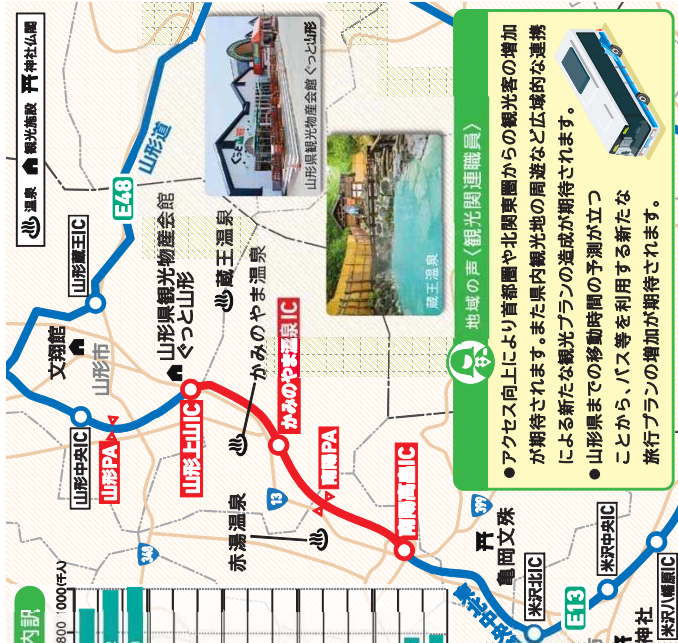


山形県内の  
著名な  
観光地への  
アクセス向上

■東北中央道周辺には、温泉地をはじめ全国的に著名な観光地が立地しています。  
■東北中央道の整備により、観光地間のアクセス利便性が向上し県外観光客の増加が期待されることも、周遊観光の利便性向上による県内観光客の増加等、広域的な観光促進が期待されます。

### H27～29年度の観光客数の内訳

県外	0	200	400	600	800	1000(千円)
蔵王温泉	H27	364.6	541.1	598.2	603.9	
かみのやま温泉	H27	289.8	438.3	393.5	390.2	
蔵王温泉	H27	264.1	168.9	146.1	130.3	
かみのやま温泉	H27	181.1	188.9	145.5	137.5	
山形県観光物産会館	H27	103.1	243.1	549.5	557.1	



地域の声〈観光関連職員〉

- アクセス向上により首都圏や北関東圏からの観光客からの増加が期待されます。また県内観光地の周遊など広域的な連携による新たな観光プランの達成が期待されます。
- 山形県までの移動時間の予測が立つことから、バス等を利用する新たな旅行プランの増加が期待されます。

## 整備効果◎ 地域産業の支援・地域の活性化

南陽高畠IC  
⇄山形上山IC



地域産業の  
支援  
地域の活性化に  
寄与

■既に供用している山形上山IC、南陽高畠ICの周辺地域においては東北中央道へのアクセスの良さから工業団地の分譲率が高い状況にあります。  
■東北中央道の整備による関東方面へのアクセス向上により、さらなる地域産業の活性化が期待されます。

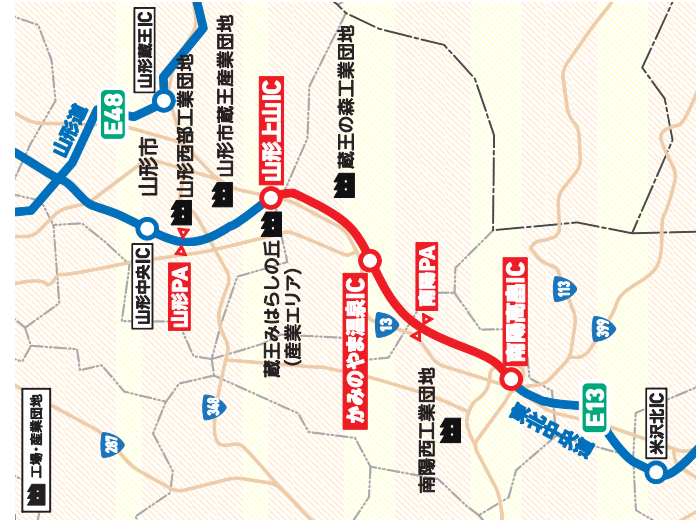
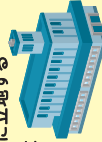
### 沿線の主な工業団地の整備状況

名称	用地面積(千㎡)	分譲率(%)	事業主体
山形市蔵王工業団地	341	100	山形市土地開発公社
山形西部工業団地	504	100	(財)山形市開発公社
蔵王みはらしの丘	307	100	(株)都市再生機構
蔵王の森工業団地	154	100	上市市
南陽西工業団地	209	100	南陽市土地開発公社

※用地面積150千㎡以上

### 地域の声〈企業誘致関連職員〉

●関東圏へのアクセス向上により、さらなる企業進出が期待されます。  
●東北道・山形道・東北中央道間でのダブルネットワーク構築により、太平洋ベルトに立地する企業とのさらなる取引拡大が期待されます。





**別紙3**

**南陽高畠IC～山形上山ICの料金表(その1)**

関東方面から、東北中央道(福島JCT～米沢北IC)を経由する場合

○通常料金(単位:円)

凡例		山形上山		山形中央	
軽自動車等	普通車	軽自動車等	普通車	軽自動車等	普通車
中型車	大型車	特大型車	360	400	680
			450	780	830
			560	1,020	1,590
			830	1,280	1,940
			1,280	1,940	2,700
			260	750	940
			310	880	1,120
			360	1,010	1,300
			510	1,340	1,740
			870	2,150	2,810
			250	1,000	1,190
			280	1,160	1,400
			300	1,310	1,600
			350	1,690	2,090
			480	2,630	3,290
			4,970	4,920	5,180
			6,170	6,410	6,980
			7,370	7,290	8,300
			10,000	9,970	10,480
			16,600	16,500	17,370
			260	310	510
			310	360	510
			490	570	810
			680	810	1,090
			900	1,090	1,270
			940	1,270	1,690
			1,690	1,690	2,700
			1,940	2,700	3,570
			1,410	1,410	1,680
			1,930	1,930	2,550
			4,050	4,050	5,080
			6,080	6,080	7,500
			7,500	7,220	8,920
			12,170	11,710	12,170
			20,070	19,310	20,070

○ETC時間帯割引  
今回開通する「南陽高畠IC～山形上山IC」には、以下のETC時間帯割引が適用されます。

割引名称	主な内容
深夜割引	0時～4時の間に通行 30%割引
休日割引	普通車および軽自動車等が対象:土日・祝日に通行 30%割引
平日朝夕割引	平日 朝:6時～9時 夕:17時～20時のご利用回数に応じて、ETCマイレージサービスの還元額(無料通行分)として30%・50%還元

\*割引の適用条件等の詳細については、NEXCO東日本ホームページ「ドライブら( [https:// www.driveplaza.com/](https://www.driveplaza.com/) )」をご確認ください。

**南陽高畠IC～山形上山ICの料金表(その2)**

仙台方面から、山形道(村田JCT～山形JCT)及び東北中央道(山形JCT～山形中央IC)を経由する場合

○通常料金(単位:円)

凡例		山形上山		山形中央		山形蔵王		仙台宮城	
軽自動車等	普通車	軽自動車等	普通車	軽自動車等	普通車	軽自動車等	普通車	軽自動車等	普通車
中型車	大型車	特大型車	360	400	680	500	590	1,340	1,640
			450	780	830	670	860	1,890	2,560
			560	1,020	1,330	1,330	1,330	4,220	4,220
			830	1,280	1,900	1,900	1,900	1,680	2,060
			1,280	1,940	2,700	2,700	2,700	2,400	3,260
			260	750	900	380	440	720	1,900
			310	880	1,160	440	860	860	2,340
			360	1,010	1,300	490	1,000	1,000	2,730
			510	1,340	1,740	620	1,320	1,320	3,720
			870	2,150	2,810	920	2,090	2,090	6,150
			250	1,000	1,190	580	920	920	2,090
			280	1,160	1,400	680	1,110	1,110	2,580
			300	1,310	1,600	780	1,290	1,290	3,020
			350	1,690	2,090	830	1,230	1,230	4,120
			480	2,630	3,290	830	1,590	1,590	6,810
			4,970	4,920	5,180	490	830	830	2,760
			6,170	6,410	6,980	570	810	810	1,240
			7,370	7,290	8,300	650	940	1,270	1,780
			10,000	9,970	10,480	830	1,230	1,690	2,390
			16,600	16,500	17,370	1,280	1,940	2,700	3,870
			260	310	510	260	310	510	1,500
			310	360	510	310	360	510	1,820
			490	570	810	360	1,010	1,300	2,140
			680	810	1,090	510	1,340	1,740	2,900
			900	1,090	1,270	870	2,150	2,810	4,740
			940	1,270	1,690	870	2,150	2,810	4,740
			1,690	1,690	2,700	870	2,150	2,810	4,740
			1,940	2,700	3,570	870	2,150	2,810	4,740

○ETC時間帯割引  
今回開通する「南陽高畠IC～山形上山IC」には、以下のETC時間帯割引が適用されます。

割引名称	主な内容
深夜割引	0時～4時の間に通行 30%割引
休日割引	普通車および軽自動車等が対象:土日・祝日に通行 30%割引
平日朝夕割引	平日 朝:6時～9時 夕:17時～20時のご利用回数に応じて、ETCマイレージサービスの還元額(無料通行分)として30%・50%還元

\*割引の適用条件等の詳細については、NEXCO東日本ホームページ「ドライブら( [https:// www.driveplaza.com/](https://www.driveplaza.com/) )」をご確認ください。





# 東北中央道(南陽高畠IC～山形上山IC間) 開通に向けた各種取組みについて

平成31年3月19日

東北支社 山形(工)



## 開通広報



出かけたくなる  
山形が、  
ふえていく。

**E13 東北中央道**  
南陽高畠IC⇄山形上山IC  
4月13日(土) 15時 開通

※0570-024-024  
www.driveplaza.com/  
または03-5338-7524

NEXCO 東日本

別紙1

事業概要 **E13 東北中央道** 南陽高畠IC ⇄ 山形上山IC

**開通区間概要**  
区 間: (自)南陽高畠IC [山形県東置賜郡最上町大字釜沼]  
(至)山形上山IC [山形県上山山市釜巻]  
休憩施設: 1箇所[南陽PA(商業施設なし)]  
車 線 数: 暫定2車線

**山形PAの概要**  
設置区間: 山形上山IC～山形中央IC  
施設概要: 商業施設なし

東北中央道は福島県相馬市を起点とし、福島市・米沢市・山形市・新庄市などを経由して、秋田県横手市で秋田道に接続する総延長約268kmの高規格幹線道路です。  
この路線は、福島県・山形県・秋田県の内陸部の主要都市を結びとともに、常磐道・東北道・山形道・秋田道と接続することから、南東北における高規格幹線道路網を形成し、地域間交通はもとより緊急時における代替及び迂回等のネットワーク機能の強化を図る路線です。  
今回、南陽高畠ICから山形上山ICまでの24.4kmの開通により、東北中央道が東北道から山形道までつながります。



# 各種広報関連①



## E13 東北中央道 南陽高畠IC～山形上山IC 開通広報メニュー（予定）

H31.2.14

項目		内容	出稿エリア・実施場所	出稿予定時期	
広告・ 広報展開	1	CM (15秒)	① 開通前 2週間 ② 開通後 2週間	宮城・山形・福島 (民放全局)	3月中旬～4月中旬
	2	ミニ番組 (90秒) 『つながる！東北中央道』	1 4週間 3月 … 整備効果・開通話題 4・5月 … 観光・利用促進	宮城・山形・福島 (テレビ朝日系列)	3月上旬～5月下旬
	3	ラジオCM (20秒)	① 開通前 2週間 ② 開通後 2週間	宮城・山形・福島 (各県AM・FM1局)	3月中旬～4月中旬
	4	新聞 開通広告	① 開通日 ・新聞6紙全面広告 ・山形新聞特集掲載 ② 開通後 ・河北新報・山形新聞・福島民報・福島民友 合同企画広告 (記念特集4～8頁、座談会 他)	山形・宮城・福島・栃木県  河北新報・荘内日報 山形新聞・福島民報 福島民友・下野新聞	①開通日 ②4月下旬
	5	WEB YouTube バンパー広告 (6秒)	① 開通前 2週間 ② 開通後 2週間	北関東 (栃木・群馬・埼玉)	3月中旬～4月中旬
	6	ポスター	開通日時入り	SA・PA 沿線自治体 道の駅 観光協会 等	2月下旬～
	7	紙媒体 リーフレット			
	8	三角柱POP			
	9	横断幕・懸垂幕	開通日時入り	高速道路 本線	2月下旬～
	10	旬刊高速道路 (専門紙)	号外 別刷り 8頁 発行数 15,000部	①開通後 発行日号外 ②開通式典 参加者配布	3月下旬

2

# 各種広報関連②



お取り組みの趣旨

Study Confidential Copyright © CCC Co., Ltd. All Rights Reserved.



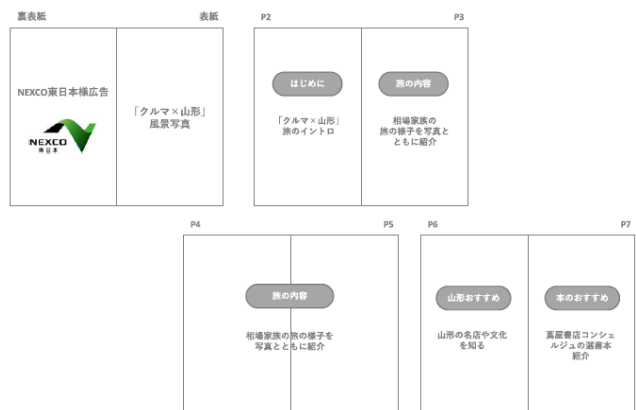
クルマを使った山形への旅を促すため、蔦屋書店を通して各々の魅力を伝え、「再認知」「興味・理解」を深め、山形への旅に繋げる施策

実施店舗

Study Confidential Copyright © CCC Co., Ltd. All Rights Reserved.



## 「子ども楽しむフルーツ街道」冊子制作



冊子配布

Study Confidential Copyright © CCC Co., Ltd. All Rights Reserved.

## レジ袋への封入サンプリング



蔦屋書店購入者用のレジ袋に、冊子を封入。提案展示を見逃してしまった方にも必ず情報がリーチするようにする。

3



## 東北6県の高速道路が定額で乗り放題！ ドラ割『2019東北観光フリーパス』を発売します ～今年は特別に、『東北中央道開通記念プラン』を発売します！～ 販売開始：3月8日15時～、利用開始：4月5日

NEXCO東日本東北支社(仙台市青葉区)と宮城県道路公社(仙台市青葉区)は、東北地方の観光振興を目的に、東北地方6県の高速道路が定額で最大3日間乗り放題(普通車・軽自動車等のETC車限定)となる大変お得な「2019東北観光フリーパス」を発売します。

当商品は、東北地方の観光復興支援を目的として2012年度から販売を開始し、昨年は前年比1.2倍のお申込みをいただき、大変好評いただきました。

今年は昨年販売した3つのプランに加え、東北中央道(南陽高畠IC～山形上山IC間)の開通を記念し、「東北中央道開通記念プラン」も販売いたします。

### ■本商品のポイント！

#### ① 東北地方の高速道路が定額で乗り放題でとってもお得！

今年は、お客さまのご旅程にあわせて4つのプラン「東北6県周遊プラン」「北東北周遊プラン」「南東北周遊プラン」「東北中央道開通記念プラン」をご用意しました。東北地方の高速道路が定額で乗り放題となる大変お得な商品です。

東北6県周遊プラン	2日間～/普通車の場合	7,500円～	北東北周遊プラン	2日間～/普通車の場合	7,000円～
南東北周遊プラン	2日間～/普通車の場合	6,000円～	東北中央道開通記念プラン	2日間～/普通車の場合	3,800円～



#### ② 特別プラン『東北中央道開通記念プラン』により、ひとつにつながった南東北をお楽しみいただけます！

2019年4月13日にE13 東北中央道(南陽高畠IC～山形上山IC間)が開通し、山形・宮城・福島をつなぐ周遊ルートが完成します。そこで、**今年は特別に、開通を記念した「東北中央道開通記念プラン」を販売します。**フリーパスを利用して、ひとつにつながる南東北の観光をお楽しみください。

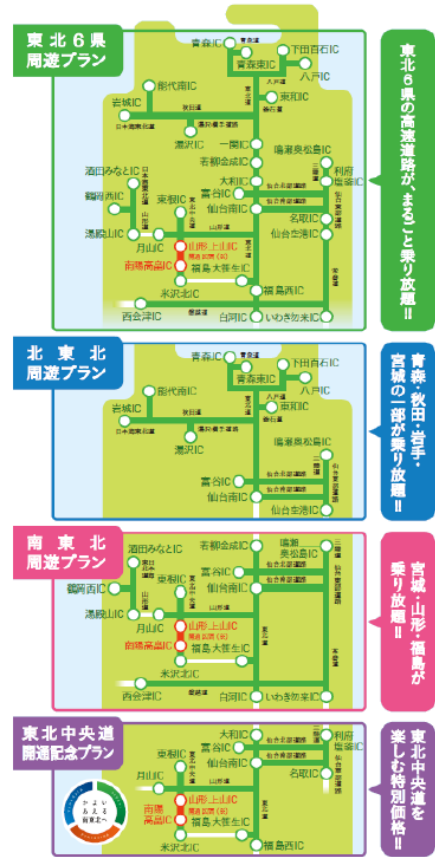


#### ③ 100箇所以上の観光施設で優待特典が受けられます！

本フリーパスの販売にあたり、NEXCO東日本東北支社と地元自治体、はいうえい人街ネット、地元企業の皆さまが一体となって、さまざまな優待特典をご用意しております。基本宿泊料金が10%割引となる宿泊施設等、各種観光施設やレンタカー会社で、割引サービスや優待特典を大変お得にご利用いただくことができます。

～この機会に、数多くの観光スポットへお立ち寄りいただき、よりお得に東北の魅力に触れてください。～

### 対象区間のご案内



※東北中央道(南陽高畠IC～山形上山IC)の区間は、開通後にご利用いただけます。



# 平成30年11月11日（日）開催 自転車イベント 東北中央道開通応援特別企画ハイウェイイ ド

NEXCO 東日本の特別協力を得て開催  
今年度だけの高速道を使った特別コース  
全国から 1,133 人が参加（青森～沖縄）  
大好評で終了 SNS 等多数アツプ！





タイムテーブル

内容	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30
シャトルバス		9:30						
オープニング (太鼓・挨拶)		10:00						
記念ウエディング		10:15						
記念ウォークラリー			10:30					
パネル展示・ 観光PRブース		10:00						
物販・餅まき		10:00						
南陽PA~かみのやま温泉IC間 見学バス				11:00	11:30			
食の振る舞い (白酒・つきたて餅・玉こんに)						11:30		
								10:30

シャトルバス運行ルート図



直接会場へは  
乗り入れできません。



必ず臨時駐車場から  
シャトルバスを  
ご利用ください。

高速道路の開通を  
みんなでお祝い!!

祝 東北中央自動車道

南陽高畠IC-山形上山IC間 開通

『開通記念イベント』のご案内

平成31年 **3月17日** 日  
10:00~12:30  
**参加無料**

日時

場所

南陽パーキングエリア付近(高速道路上)  
●シャトルバス臨時運行 (9:30~12:30)

会場

臨時駐車場  
(株)かわでん駐車場  
JA田中川駐車場

※当日は直接会場に乗り入れができません。  
シャトルバスをご利用ください。

イベント内容

**赤湯温泉 暴れ獅子太鼓**  
赤湯を代表する、轟れ獅子太鼓を  
景気よく披露します。

**記念ウエディング**  
高速道路上で行われる結婚式!  
ぜひみなさんで祝福してください。

**記念ウォークラリー**  
(豪華景品抽選会)

**赤湯温泉旅館宿泊券 米沢牛などが当たる!**  
開通前の今だけ!  
景気に合わせて高速道路上を  
歩くチャンスを!

**高速道路リズ見学**  
(先着80名)  
これから開通する区間を  
一足早く見学できます。

**パネル展示**  
高速道路や地域の写真を  
展示します。

**食の振る舞い**  
(白酒・つきたて餅・玉こんに)  
無くなり次第  
終了します。

**餅まき**

**物販**  
食品や地産品の販売など。

主催 東北中央自動車道米沢・上山間建設促進協議会  
東北中央自動車道の利活用促進による地域活性化協議会・株式会社松田組・株式会社田中組  
協力 赤湯温泉旅館協同組合・道の駅米沢・プライタルキョウエー (衣裳協力)

お問い合わせ ▶ 南陽市建設課 管理計画係 ☎0238-40-8392(直)



開通  
記念

# 東北中央自動車道 東根 I C ~ 東根北 I C 現場見学会 (H31.3.17)

E13

## ◆現場見学会の概要

- ①内 容：開通前に地域住民等に高速道路施設を開放
- ②日 時：平成31年3月17日（日）10時～12時
- ③対象者：大富、小田島、長瀬地区の各地区民（約100人程度）

### 《道路の概要説明》



### 《パネル展》



### 《ウォーキング》



### 《風揚げ》



### 《縄跳び》





# 『山形県戦略的広報基本指針』の概要

## 現 状

○「山形は魅力的な資源があるのに宣伝下手」「県がどのような施策に取り組んでいるのかよくわからない」「情報発信がバラバラ」と言われる。

- 社会情勢・環境の変化
- ・行政へのニーズの多様化
- ・自治体・地域間競争の激化
- ・情報伝達手段の多様化 など

## 課 題

○県民の県政への理解を促す県政情報の積極的な発信

○山形の魅力をより広く知ってもらうための県内外・国外向けの効果的な情報発信

※以上、行財政改革推進プランより

- ・ 広報の計画性の不足
- ・ 訴求対象・状況に応じた的確な広報
- ・ 多様な広報媒体・手法に対するスキル不足
- ・ 広報の効果検証の重要性に対する認識不足
- ・ 広報の優先意識が不十分

## 『戦略的広報3分野』の特性に応じた広報の推進

明確な目的とターゲットの意識、状況に応じた取組意識、的確な媒体選択など、局面に応じた対応が必要となることから、広報について3つの分野に分類し、それぞれに応じた最適な手法・媒体を用いて広報する。

### (1) 県民等の理解と信頼を得る広報

- ～自治体と県民、コミュニティ、企業、団体、マスメディア、職員等との“良好な信頼関係”を構築するための広報～
- ① 多様な受け手の目線に立ったきめ細かな「伝わる」広報の実践
- ② 施策や事業等、県民に知ってもらいたい情報の積極的発信
- ③ 県民等の意見・反応の的確な把握・分析と施策等への反映
- ④ Web媒体、SNS、アプリ/ジジティ等、多様な媒体等の特性を生かした効果的活用

### (2) 「外」の「活カ」を呼び込む広報

- ～外に目を向け、「人口力(観光客、UIJターナー者)」「経済力(事業・ビジネス、投資、進出企業)」「購買力(地域産品購入)」「基盤力(インフラ、制度)」などを本県に引き込むための広報～
- ① 対象市場におけるターゲットの見極め・明確化と、当該ニーズに対応した効果的な手段や、タイミングによる訴求力の高い情報発信
- ② 多様なメディア等との関係構築や新たな広報チャンネルの開拓

### (3) 危機管理に係る広報

- ～災害や事件・不祥事等の際の適切な対応や、県民の安全・安心を確保するための広報～
- ① 危機発生前の未然防止や危機に際しての対応の情報発信、迅速・正確・わかりやすい情報発信に向けた計画の策定
- ② 災害等の有事に際しての県民が必要とする情報の迅速かつ的確な提供

## 『戦略的広報5原則』の全庁展開

広報のレベルアップに向け、次の(1)～(5)を意識した、全庁的な取組みを展開する。

### (1) 組織的かつ体系的取組み

組織全体で広報の指針や計画を整備し、広報分野を体系化し、全庁的に重複なく効果的に展開する。

### (2) 訴求対象・テーマの明確化

広報の訴求対象(ターゲット)やテーマ(分野)の重点を選択と集中の考え方によって絞る。

### (3) 持続的な展開

広報活動を短期的または一過性のものではなく持続発展的に行う。

### (4) 計画的な広報と効果的手段の活用

発信のタイミング、訴求対象、媒体を定め計画的に実行する。  
SNS等の新たな媒体・手段の研究・導入等により、訴求対象と媒体特性の適合性を考慮し、分かりやすく効果的で効率的な手段選択を行う。

### (5) グローバル目線

世界を意識しグローバル目線に立ち、内容・手法・デザイン・ネーミング・キヤッチコピー等は、目立つよう大胆に、斬新性・一番性・時間性・社会性等に留意する。

## PDCAサイクルの確立（広報活動の評価と施策への反映）

発信される情報が伝わり、正しく理解されていること、効果測定や評価分析及び見直し改善の取組み

## 推進体制

### (1) 全庁推進体制の構築と運営

- ・ 副知事をトップにした、各部署報道監等で構成する部局横断・連携の『戦略広報会議』を設置（H29.6）。
- ・ 部長のマネジメントのもとで広報を戦略的に明確化し、報道監が中心となり部局内の広報を束ね、他部局と連携を図る。
- ・ 広報の好機を逃さず、強力な広報を展開するため、年度ごとに主要テーマを設定し、関係部局が連携し重点的に取り組む。

### (2) 組織風土の醸成

- ・ 各部署報道監を中心に、庁内・部局内の広報の成果を把握・評価し磨き上げを行うことで、職員の広報の取組みを適切に評価し、職員の達成感やモチベーションを高める。また、職員一人ひとりの積極的に広報しようとする意識とスキルの向上に努める。

推進期間：平成30～32年度（3年間）  
※社会情勢の変化等に適切に対応し、不定期で適宜見直しを実施。

## H30 関係部局が連携して取り組む 広報主要テーマ

《活用する機会や発信する情報》

- 県産品ブランド戦略
- 移住・定住施策
- 若い世代の結婚支援策
- 平時における危機管理広報 など



# E13 東北中央自動車道 開通情報

平成31年3月8日現在



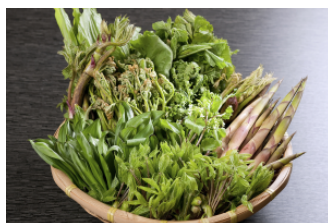
問い合わせ先 山形県 県土整備部 道路整備課 高速道路整備推進室 電話 023-630-2403

## 「東北中央自動車道の開通状況+旬な観光・イベント情報」ホームページ

東北中央自動車道は、現在首都圏から南陽高畠ICまでつながっています。今年度中には東根北ICまでつながり、山形県がさらに身近になります。東北中央自動車道をご利用いただき、山形の春を告げる楽しいお祭りや食べ物、お花見などを満喫してみませんか？



米沢上杉まつり



山形の山菜



霞城大手門の桜 (山形市)

ホームページに関する問い合わせ先 山形県 県土整備部 管理課 県土強靱化推進室 電話 023-630-2436



## 背景

- 東北中央自動車道（相馬福島道路、福島米沢間）の迅速な整備
- 平成28年11月開催の全国街道交流会議「福島大会」における東北中央自動車道と沿線の「道の駅」を活用した広域観光の推進の提言
- 伊達市、福島市（予定）、米沢市のIC周辺の「道の駅」の開駅

## 地域の課題

- 内陸部と沿岸部との県境を越えた連携強化と多様な観光資源の活用
- 震災復興や生活再建の観点から沿岸部への交流人口誘導
- 東北中央自動車道にSA・PAがない区間のため、代替施設である「道の駅」の利活用と地域情報の発信
- 通過地域とならぬよう、IC周辺の「道の駅」を拠点に地域内周遊を促進

## 実験の内容

国土交通省の採択を得て、東北中央道と「道の駅」の活用による地域活性化社会実験を実施

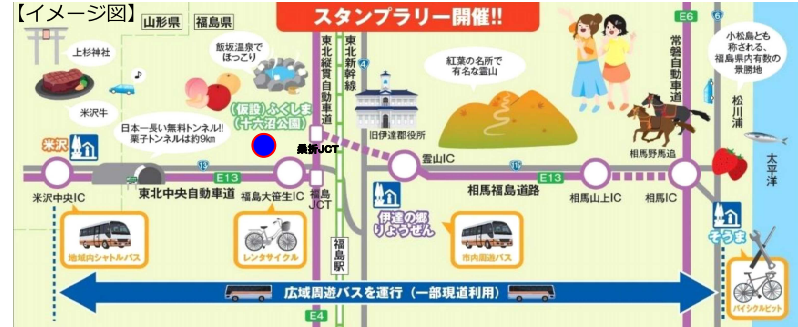
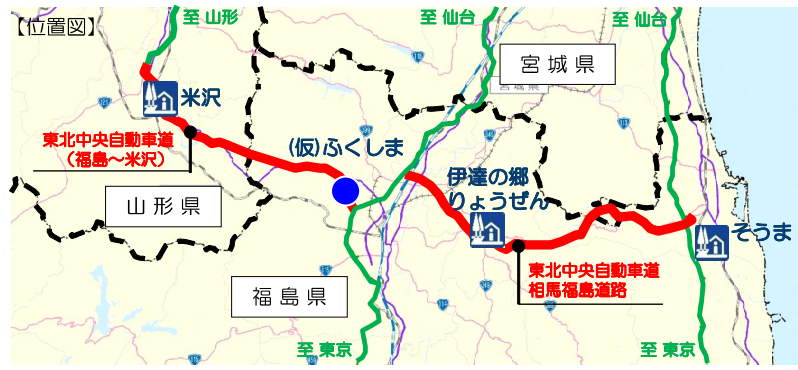
【 H29：FS調査、H30：本実験（協議会設立） 】

### I 「道の駅」の連携による広域周遊促進実験

- ・広域周遊バス（米沢⇄相馬）の運行と検証
- ・広域周遊ゲートウェイ機能の検証  
（広域の観光情報の発信、スタンプラリー）

### II 「道の駅」を拠点とした地域内周遊実験

- ・レンタサイクルステーションの設置とサイクリング（福島市）
- ・バイクピット（相馬市）の設置と検証
- ・シャトルバス（米沢市）及び地域内周遊バス（伊達市）の運行と検証



## 東北中央道地域活性化社会実験協議会 構成団体

福島市、伊達市、相馬市、桑折町、米沢市、福島県土木部、福島県東北建設事務所、福島県商工労働部観光交流局、福島県東北地方振興局、山形県置賜総合支庁、福島商工会議所、相馬商工会議所、米沢商工会議所、伊達市商工会、保原町商工会、桑折町商工会、(一社)福島市観光コンベンション協会、(一社)伊達市観光物産交流協会、相馬市観光協会、(一社)米沢観光コンベンション協会、NPO全国街道交流会議、(一財)日本みち研究所

【 オブザーバー 】  
国土交通省東北地方整備局、福島河川国道事務所、磐城国道事務所、山形河川国道事務所、東日本高速道路(株)

## 実験結果

### I 「道の駅」の連携による広域周遊促進実験

#### ①広域周遊バス（米沢⇄相馬）の運行と検証

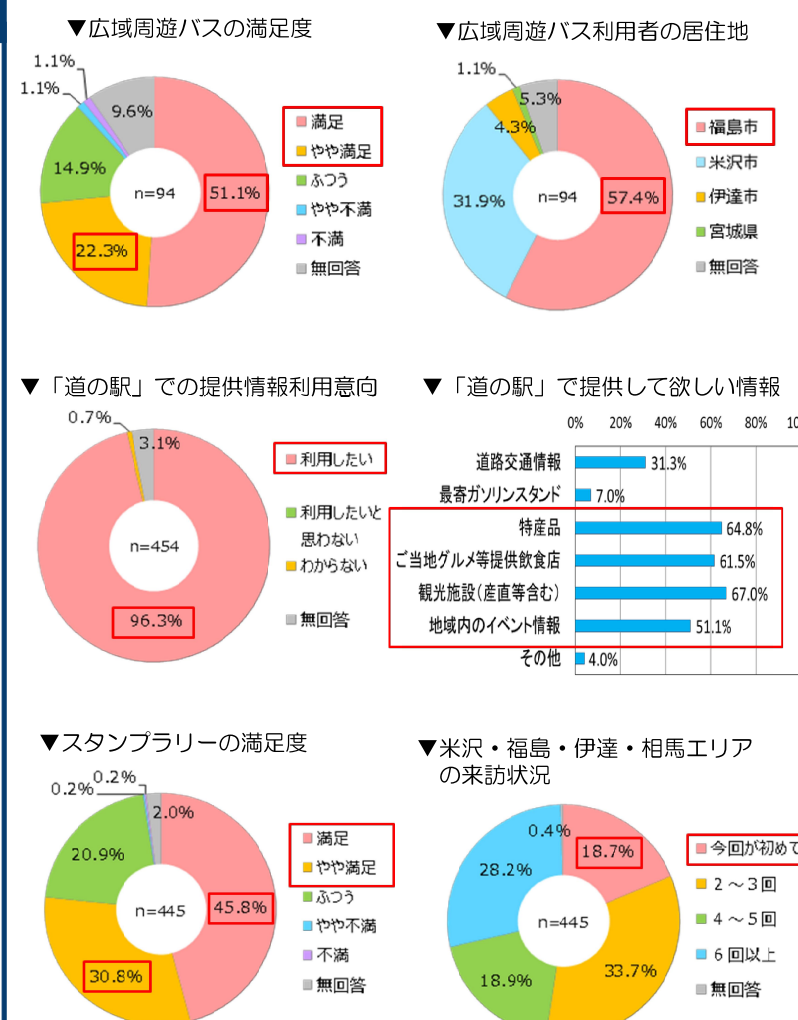
- ・10月20日(土)、21日(日)の2日間の運行実施 ⇒ 利用者105名（事前申し込み）
- ・広域周遊バスに対する満足割合（満足+やや満足）73%（目標80%） ⇒ 有効な施策であると確認
- ・利用者の居住地の大半が福島市（57%） ⇒ 広報等の見直しが必要

#### ②広域周遊のゲートウェイ機能検証（案内所設置）

- ・道路利用者は「道の駅」での情報収集意欲が高い
- ・「道路交通情報」より「特産品」「グルメ」等の地域ならではの情報提供を望んでいる

#### ③広域移動の有用性検証（スタンプラリー）

- ・東北中央道沿線および近隣の「道の駅」10箇所観光施設等19箇所の計29箇所の施設を対象にスタンプラリーを実施 ⇒ 応募総数454名
- ・参加者のスタンプラリーへの満足度は高く、東北中央自動車道を利用して地域を来訪するきっかけになる等 ⇒ 広域周遊に好影響





## 実験結果

### II 「道の駅」を拠点とした地域内周遊実験

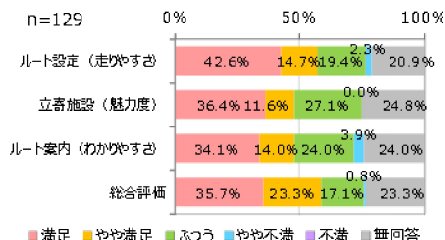
#### ④ レンタサイクルステーションの設置とサイクリング

- 10月20日(土)、21日(日)、11月3日(土)、4日(日) (仮設)「道の駅 ふくしま」(「十六沼公園」内)としてレンタサイクルのブースを設置  
⇒ 利用者161名(当日申込み)
- レンタサイクルの利用者が地域内周遊をし易いように、ポタリングコースのマップを作成し、自転車貸出し時に配布
- 福島市と桑折町を巡る約60kmの上級者向けのロングコースサイクリングを10月20日(土)に開催  
⇒ 参加者14名(事前申込み)
- 広域周遊バスでの輸送を実施  
⇒ 利用した8名からは好評
- サイクルコースに対する評価も概ね高く自動車に代わる周遊手段として可能性は高い、一方でコース等の見直しも必要

#### ⑤ バイシクルピットの設置

- サイクルラックや貸出用のポンプ・工具の設置
- 「道の駅」に新たな利用者呼び込むためには、自転車利用者の立ち寄りを促す+αのサービス提供が必要

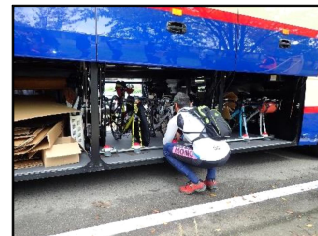
#### ▼ポタリング・サイクリングの満足度の



▲レンタサイクル実施状況



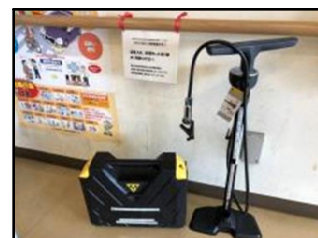
▲レンタサイクル実施状況



▲広域周遊バス輸送の実施状況



▲サイクルラック設置状況



▲ポンプ、工具の貸出

## 実験結果

### II 「道の駅」を拠点とした地域内周遊実験

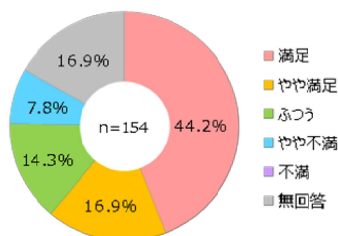
#### ⑥ シャトルバスの試行

- 10月13日(土)、14日(日)、20日(土)、21日(日)の4日間の運行実施  
⇒ 利用者のべ239人
- 「道の駅 米沢」シャトルバスの満足度は高く、観光消費額も3,000円以上の利用者が多い  
⇒ 経済効果につながる可能性の確認
- 一部の利用者からは、「運行本数が少ない」や「JRの駅も経由してほしい」等の意見  
⇒ 本格実施時には、運行方法の検討が必要

#### ⑦ 地域内周遊バスの試行

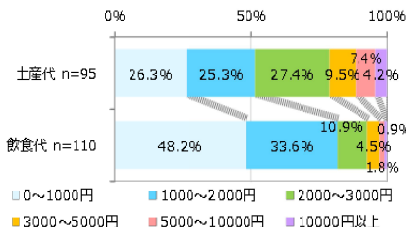
- 10月20日(土)、21日(日)、11月10日(土)、11日(日)の4日間の運行実施  
⇒ 参加者46人(事前&当日申込み)
- 「伊達市おもてなしなし隊」政宗&愛姫(めぐひめ)の2人も同乗し、参加者との記念撮影にも気軽に応じる等、サービス満点で参加者も喜んでいた
- 総合的な満足度が高く、有効な施策である確認
- 一部の参加者からは、「滞在時間の延長」や「立寄り場所の拡充」等の意見  
⇒ 本格実施時には、ルートの見直し等が必要

#### ▼「道の駅 米沢」シャトルバスの満足度

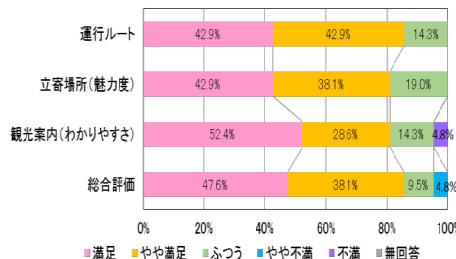


▲「道の駅 米沢」シャトルバス運行状況

#### ▼「道の駅 米沢」滞在中の1人あたりの消費金額



#### ▼「道の駅 伊達の郷りようぜん」周遊バスの満足度



▲「道の駅 伊達の郷りようぜん」周遊バスの運行状況



## 新たな課題

### 【広域周遊バス・地域内周遊バス】

- 広域周遊バス、地域内周遊バスについては、採算性課題
- 運行経費削減、バス事業者、旅行事業者等連携

### 【広域周遊促進】

- 道の駅、駅への展開等など情報提供手法の拡充
- スタンプラリーの拡充検討

### 【自転車活用による地域内周遊】

- 管理運営方法の構築

### 【広報】

- WEB広報の強化等の広報戦略検討

## 副次的に得られた知見・成果等

- 地域内の協力的な関係者（スタンプラリー協力施設、レンタサイクル協力自転車販売店、自転車愛好者団体、観光果樹園等）を把握
- スタンプラリー等を通して、米沢市（山形県）～福島県間の交流人口の新たな誘因に繋がった
- 計画中の「(仮称)道の駅 ふくしま」へのゲートウェイ機能のあり方等の知見が得られた

## 次年度以降の取り組み予定

### 【広域周遊バス・地域内周遊バス】

- 沿線地域イベント開催時の運行による広域周遊バス利用需要把握
- 既存路線バスを活用したJR駅、空港等交通結節点～観光拠点～道の駅間のアクセス可能性調査及び検討

- 「道の駅 伊達の郷りょうぜん」が、平成30年12月より高速バス（会津若松～仙台空港）のアクセスポイントとなったことから、インバウンドも含め高速バス利用者を呼び込んで地域内を回遊できる仕掛けの検討

### 【広域周遊促進】

- 「福島圏域連絡推進協議会」等との連携による、スタンプラリー運営体制の構築

### 【自転車活用による地域内周遊】

- レンタサイクルの管理運営を「(仮称)道の駅 ふくしま」の整備計画にて検討

- 道の駅等を拠点とするサイクリングコースを活用したイベントの継続実施

### 【広報】

- 広報の企画立案、ホームページ等の管理も含めた広報体制の一元化（道の駅事業主体への積極的関与）

## 【 参考資料 】

# 社会実験 特設HPより





「(仮設)道の駅ふくしま」を拠点とした

第2回

ポタリングコース・サイクリング

第2回目のレンタサイクルを11月3日(土)・4日(日)実施しました。両日とも快晴のなか、多くの方が来訪しサイクリングを楽しみました。  
また、同時開催のスポーツバイクメーカーによる試乗会には、自転車愛好家が訪れ最先端バイクにまたがり感動を確かめていました。

レンタサイクル



アンケートに  
答えていただいています



バイクメーカー(MERIDA)  
による試乗会

こんな親子自転車も  
用意しました♪



「X PERIENCE X PRESS」  
東地区テニカルトバイザーの  
山本明道氏によるロードテスト(左から2人目)



近隣の観光情報案内  
(観光パンフ設置)



同時開催!  
にぎわう「らまいそまつり」



スカイパーク上空では  
フライト訓練(笑顔のスマーク)



観光果樹園の協力を得て  
クーポン券を作成しました

伊達市の歴史巡り周遊コース

平成30年11月10日(土)・11日(日)に「道の駅 伊達の郷りょうぜん」を発着とした、市内周遊バスを運行しました。伊達市おもてなし隊「伊達政宗」「愛(めぐ)姫」と一緒に南北朝時代に南朝方の国府が置かれていた【霊山】や伊達氏にゆかりの深い【梁川八幡神社】を巡りました。

いざ出陣!



【道の駅 伊達の郷りょうぜん】  
参加者の受付の様子



【出発前の周遊バス内】  
「政宗」の号令で出陣!



【霊山登山口】  
参加者と記念撮影!



霊山道先案内人から  
霊山まつわる史実の説明

【紅彩館】  
「霊山コンジニ茶」の試飲



【林道大霊山線見晴台】  
信達平野、吾妻、安達太良、  
半田山等を一望



【梁川八幡神社】  
「梁川町郷土史研究会」の方から  
梁川八幡神社まつわる歴史の説明



「正宮愛姫入札の地」  
で記念撮影



# かみのやま温泉インター産業団地整備事業①

第7次振興計画  
目標:定住人口の維持・拡大

定住の基礎となる  
魅力ある働く場を  
継続して創出していく必要

人口流出原因

働く場所が少ない

→他県、他市への就職による人口流出

働く選択肢が少ない

→進学等で流出した人材が回帰できない

市内産業適地の不足

既存工業団地は分譲完了

→上山、蔵王の森、新北浦、蔵王F、みはらしの丘

工業系用途地域の不足

+ 企業の迅速な判断への対応

新たな産業団地整備の必要性

+

東北中央道開通による交通アクセスの向上

+

かみのやま温泉ICの利活用

||

高速道路の交通優位性を強みとする  
かみのやま温泉インター産業団地の整備

# かみのやま温泉インター産業団地整備事業②

- 東北中央自動車道かみのやま温泉ICと国道13号に直結
- 高速道路のダブルネットワークにより通行止めなどの影響が小さい
- 住居等の混在の心配がない



区画図



高速道路のダブルネットワークの構築



工事スケジュール

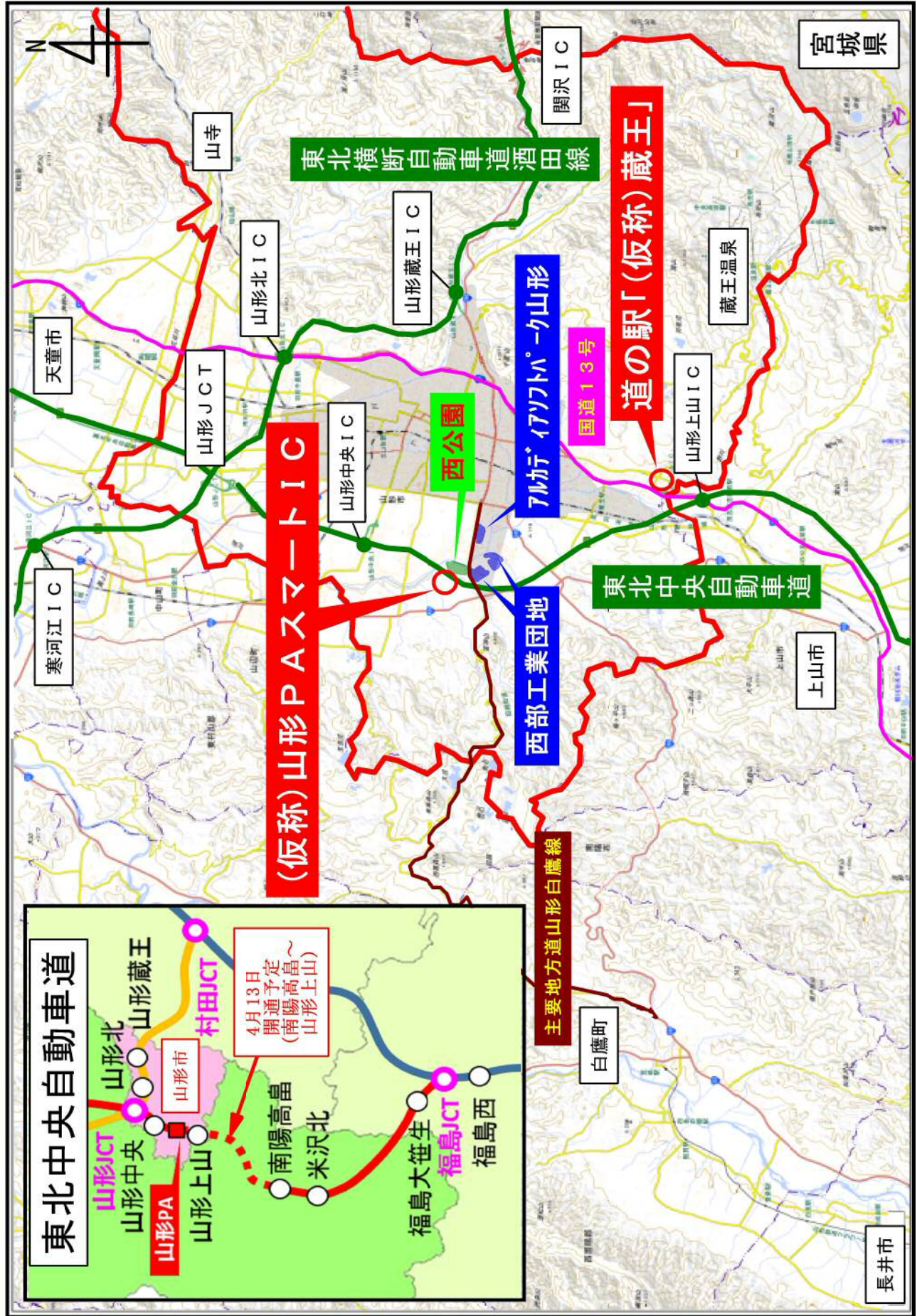
内容	時期
第1期工事	2019年1月～
第2期工事	2019年度中着工

分譲スケジュール

内容	時期
分譲予約受付開始	2019年1月～ (第一期工事のみ)
土地引渡し	2021年1月以降



# (仮称)山形PAスマートIC、道の駅「(仮称)蔵王」の検討状況





# 国道13号 金山道路【H30年度新規事業】

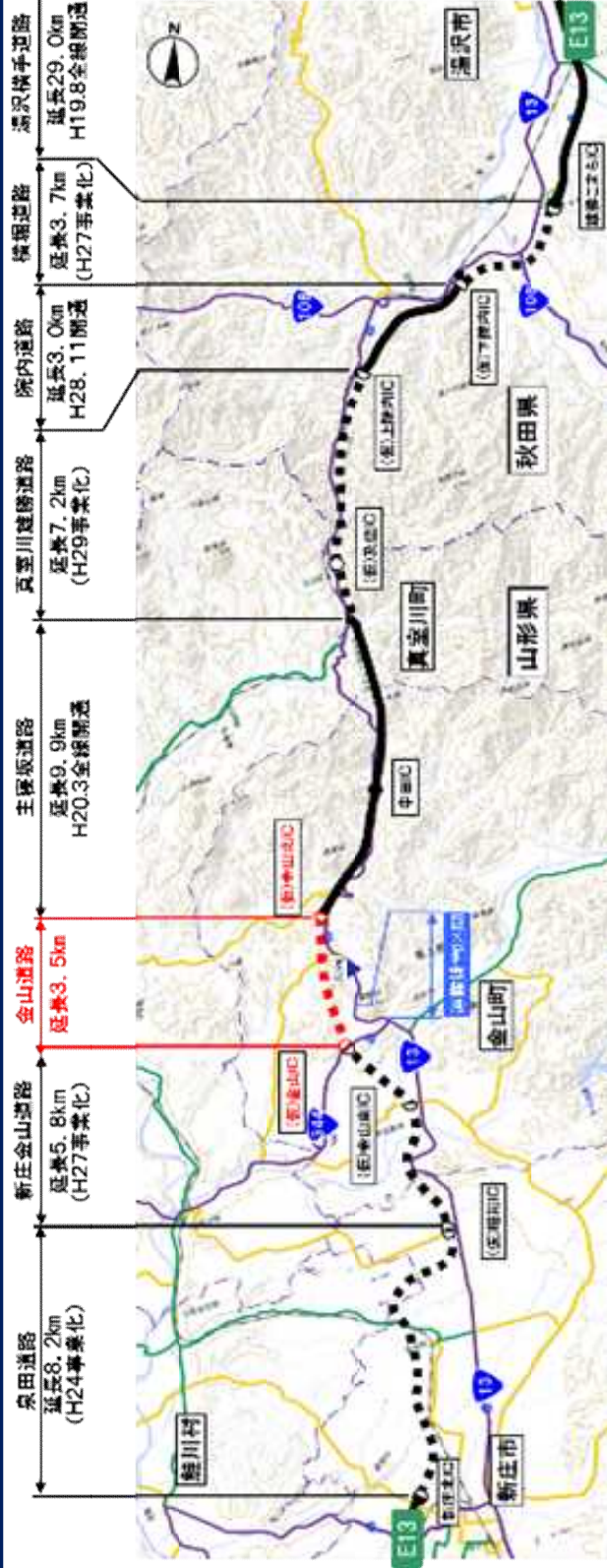
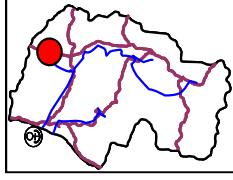
## 平成30年度の事業内容

(全体事業費 130億円、平成30年度 1.0億円)

- 調査設計を推進します。



[山形県]



- 用地進捗率： 0%
- 事業進捗率： 0%



▲ 交通規制を伴う運搬排雪作業の状況 (国道13号)





国土交通省  
東北地方整備局  
山形河川国道事務所

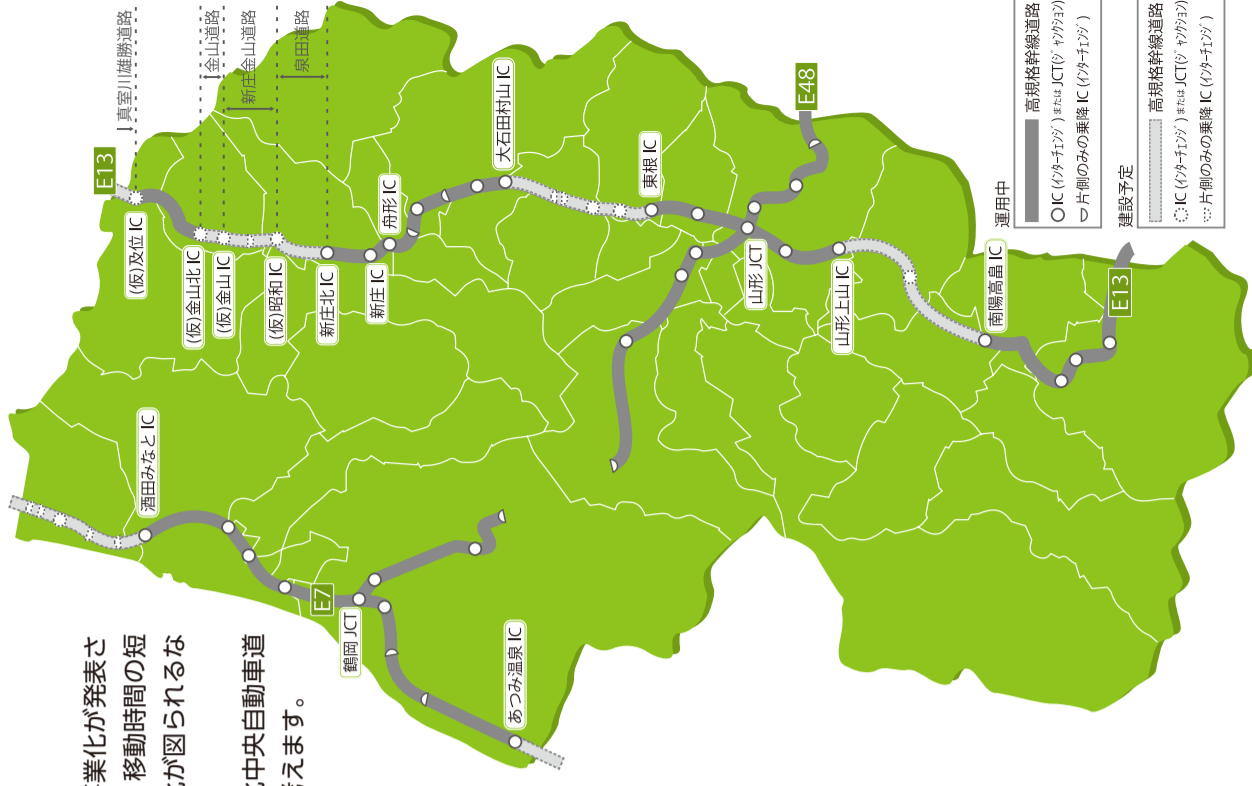
和 田 賢 哉 氏

事務所長

# つながる道路 ひろがる可能性

3月30日、東北中央自動車道「金山道路」の新規事業化が発表され、全線開通へ向け、大きく前進しました。開通後は、移動時間の短縮はもちろん、インバウンド観光の促進や物流の効率化が図られるなど、新庄最上地域でも波及効果が期待されます。

人々の生活に欠かすことのできない道路。今回の東北中央自動車道の全線整備着手を受け、改めて道路がつながる意義を考えます。



## 山形河川国道事務所のお仕事

山形河川国道事務所では、一級河川である最上川および一般国道5路線、東北中央自動車道の整備や管理を主な業務としています。

河川においては、自然を守りながら、洪水による被害を減らし、川と人との良い関係でいられるように取り組んでいます。

また、道路においては、このたび新規事業化が決定した金山道路をはじめとする東北中央自動車道の各区間の整備はもちろん、既に供用している道路の維持管理も重要な業務となります。

## 道路がつながることで期待される効果

新庄最上地域の国道13号は、幅が狭く、冬期は豪雪に伴う運搬排雪作業や路面凍結による交通事故などにより、交通規制が多く発生します。そのため、移動時間の遅れが生じ、通勤・通学や主要産業である農業などの物流を阻害しています。

冬期間の事故などによる通行止めの際には、代替路がないことも問題です。例えば新庄市から秋田県湯沢市へ向かう場合、通常59kmのところ、115kmと約2倍の迂回を強いられるなど、社会経済活動への影響が大

きい状況となっています。

このたび東北中央自動車道延長約268kmの全区間が事業化。高速道路が広がり、インバウンド観光の促進や物流効率化、新たな企業立地や商圏の拡大などが期待されます。

## 事業実施状況と今年度の予定

新庄市より北側では、南から泉田道路・新庄金山道路・金山道路・真室川雄勝道路の4カ所の事業を進めています。

泉田道路は、道路が開通するまでにかかる総事業費の約27%が完了しており、用地も95%は取得している状況です。また、新庄金山道路は、総事業費の約3%、用地の取得は10%となっています。昨年度から用地買収に着手しており、今年度から一部区間の工事を予定。金山道路と

真室川雄勝道路は、道路設計などの調査を予定しています。

## 縦軸・横軸の道路整備と新庄最上地域への影響

新庄最上地域は、縦軸の国道13号や東北中央自動車道と、横軸の国道47号や地域高規格道路の新庄酒田道路が交差する地点。庄内地方や村山地方、秋田県や宮城県の交流・連携を推進する重要な地域です。

縦軸の東北中央自動車道は、大石田村山〜尾花沢間が4月15日に開通し、さらに東根〜東根北や南陽高島〜山形上山など、続々と開通が予定されています。また、横軸の新庄酒田道路では、3月に余目酒田道路が開通し、今年度は新庄古口道路の一部区間が開通する予定。縦軸・横軸ともに整備が進んでおり、地域間交

流の促進が期待されます。

道路の整備により、魅力ある観光資源を活かした交流人口の拡大や交通ネットワークを活かした企業活動の促進など、新庄最上地域の振興が期待されます。

## 道路がつながるといふこと

人々の生活に道路は欠かすことができません。日常生活や生産活動を支える重要な社会基盤であり、地域間の連携・交流を促進する空間です。高速道路などの道路は、造ることが目的ではなく、その道路を地域全体がどのように活用し、どんな地域にしていきたいか、そこに住む地域の皆さんが主役となり、行動することが重要です。道路がつながることでひろがる可能性を、皆さんとともに考えていきたいと思えます。

# 東北中央自動車道の歴史

TOHOKU-CHUO EXPWY HISTORY

東北中央自動車道は、その前身ともいえる羽州街道（青森―秋田―山形―福島）や栗子（米沢―福島間）の「万世大路」から始まります。

## 明治

明治14年

西暦1881年  
万世大路の栗子隧道（米沢―福島間のトンネル）は明治14年に開通。延長約876mあり、当時の日本では最長のトンネルでした。この頃は、人馬が通ることを想定した道路でした。



▲明治14年に開通した初代栗子隧道米沢側掘坑口

明治18年

西暦1885年  
江戸時代から続く羽州街道は、栗子隧道開通を受け、上山から先は万世大路を通るルートへと変更されました。その後、順次改修が進み、明治18年に国道として扱われるようになりました。

## 昭和

昭和12年

西暦1937年  
道路が改築されたことで、万世大路は昭和12年に車が通れるようになりました。しかし、冬の積雪3mを除雪することは、当時としてはまだ難しく、冬期5ヶ月は交通不能となっていました。

昭和27年

西暦1952年  
新道路法が制定され、山形を縦断する秋田市―福島市間の道路が国道13号となりました。

昭和59年

西暦1984年  
昭和59年以降、横手南バイパス、湯沢バイパス、尾花沢新庄道路の順で事業化がなされました。



町の皆さんに聞きました！



金山町街並み案内人会  
阿部 一代さん



金山町花火大会実行委員会  
小野 富雄さん



ホテルシエーネスハイム金山  
総支配人 有路 稔さん

# 道路はあくまで手段のひとつ 整備効果を地域の活性化へ

道路は造ることが目的ではありません。できた道路を地域全体でどのように活用していくかが重要なのです。そこに住む住民が主役となって考え行動することで、整備効果が生まれます。



金山町観光協会  
会長 星川 広喜さん

## 道路がつながることは観光客の動向にも大きなインパクト インバウンドも意識しながら「金山らしい観光」を展開

観光協会では、金山町がいわゆる「観光地」ではないことを自負しながら、町に暮らす皆さんの快適さ、満足さを第一に考えてきました。その結果、訪れる方々に懐かしさやホッとできる空間として魅力を発信できていると実感しています。

イベントも一年を通して開催。金山まつりや神室溪流釣り大会に加え、神室雪まつりでの「雪中花火」など新たな取り組みも展開し、地域に根付いた支援を行うことで、賑わいを創出していきたいと思います。今年度は、増加傾向にあるインバウンドを意識して、地域資源を生かした外部への情報発信を積極的に行っていきたいと考えています。

高速道路の整備は当町の観光にとって追い風。昨年11月に東北中央自動車道「福島大笹生―米沢北」間が開通しました。開通後、当区間を利用して県内を訪れた人の数は、開通前と比べて倍増したと聞いています。県南の主な観光地では、来場者が軒並み増加したとのこと。道路がつながることは、観光客の動向に大きなインパクトを与えるのです。

とはいえ道路はあくまで手段のひとつ。整備効果を地域の活性化に生かさなければ意味がありません。観光協会として「金山町らしい観光」について、新しい視点を取り入れながら、さらなる交流人口増加につながる事業を展開していきます。

### アクセスの悪さを解消 ホテルを拠点とした観光を

金山には自然や食べ物などの魅力があるが、アクセスが悪い。特に冬期間は「来にくさ」について、お客様からご意見をいただくこともあります。

スキー場も隣接しており、リゾート地として、一年を通して楽しむことができます。道路ネットワーク拡大によって、来場者の増加と、当ホテルを拠点に新庄最上地域の観光振興に期待したいと思っています。

### 道路が伝統をつなぐ 納涼花火大会をこれからも

夏の祭典である「金山まつり」。毎年、納涼花火大会が祭りのフィナーレを飾っています。最上地区随一の歴史を持つ本大会は、今年で59回目。町の花火好きが熱い思いで伝統を継承しています。

道路がつながることで、町の一大イベントである金山まつりの雅やかな山車やお神輿とともに、たくさんの方が金山の花火を楽しんでくださると嬉しく思います。

### 街並みは町民の誇り 道路がつなぐ交流の輪を

長い年月をかけて町民が創りあげてきた街並み。町の誇りであり、大きな観光資源です。一度知っていただくと、何度も訪れてくださるリピーターが多くなります。

街並み案内や訪れた方々との交流を通して、町の魅力を知っていただくことが、私たちの活動のやりがい。道路整備により、金山を目的地として訪れてくれる方が増えれば何よりの喜びです。



▲管内閣官房長官への要望の様子

西暦2018年4月  
大石田村山IC―尾花沢IC開通

西暦2017年11月  
福島大笹生IC―米沢北IC開通

西暦2017年4月  
真室川雄勝道路が事業化

西暦2015年4月  
(仮)昭和IC―(仮)金山ICが事業化

西暦2014年11月  
尾花沢IC―野黒沢IC開通

西暦2014年9月  
新庄北IC―(仮)昭和IC工事着手

西暦2011年4月  
南陽高島IC―山形上山IC工事着手

西暦2011年3月  
新庄IC―新庄北IC開通

西暦2007年9月  
東根IC―尾花沢IC工事着手

西暦2006年11月  
野黒沢IC―川原子IC開通

西暦2002年9月  
山形上山IC―東根IC開通

西暦1999年11月  
川原子IC―新庄IC開通

西暦1997年11月  
米沢北IC―南陽高島IC開通

西暦1987年6月  
第四次全国総合開発計画の閣議決定により、相馬―横手間が高規格幹線道路に構想されました。

昭和62年 平成9年 平成11年 平成14年 平成18年 平成19年 平成23年 平成26年 平成27年 平成29年 平成30年



# 東北中央自動車道に関わる

## 4市町対談 (ま 真室川町 ▲ 金山町) (新庄市 ● 舟形町)



トを抑えて運べるメリットがでてくるのかなと思っています。

**ま 佐藤孝和 (以下佐藤孝)**：私たちは、トマトやブロッコリーなど日持ちの悪い青果品を生産出荷しています。高速道路ネットワークの整備が進むことで、安心で品質の良い商品をより早く消費者のみなさんに提供できることになると思います。

**● 大場宗一 (以下大場)**：主に米の流通がメインとなつてくるのですが、その売上の5%ちかくを物流費がしめています。見えない部分での企業努力でコスト削減することも含め、道路が整備されることで、物流に係るコストの削減につながるのではないかと思います。

また、高規格道路の整備により、モノも動くと考えられます。各業種で協力することで山形の農産物をうまく流通に乗せられるのではと思います。

**▲ 金山町**：道路が広がることで、最上地域の振興に繋がると感じますか？

**● 大場**：舟形町は最上地域の一番南に位置しており、私自身、秋田県などの北の地域の距離感よりも、南の地域の距離感のほうが近く感じていました。今後北の方に道路が整備されていくということで、北の方にも目を向けていくきっかけと

山形県を縦断する東北中央自動車道の沿線にある4市町(真室川町、金山町、新庄市、舟形町)の方々に集まりいただきました。農業や運送業に従事する方々で、道路が繋がることで生まれるメリットや、最上地域振興としてできることなどについて、それぞれの立場から語っていただきました。

**▲ 金山町**：東北中央自動車道などの道路整備により、皆だまから見てどのようなメリットが生まれましたか？

**● 佐藤昭彦 (以下佐藤昭)**：高規格道路が延伸することで、目的地までより早く到着できるようになり、輸送時間を短縮することができます。昨今問題になっている運転手の労働時間を減らすことができ、より安全な運送ができるようになると思います。また、労働時間の問題で、輸送先が関東までと限られていたのですが、いずれは輸送できる範囲を広げられる可能性ができました。

輸送時間や運転手の労働時間は運

なると感じます。

神社仏閣や伝統、文化などの観光に行く方が多いのではないかと感じます。そういった伝統、文化などもこの最上地域にはあると思うので、人の動きといった面でも、南北に道路が繋がれば交流人口の増加にもつながるのではないかと思います。

**ま 佐藤孝**：及位地区は秋田県との県境にあります。道路が整備されることで新庄方面、秋田方面で交通の便が良くなり、救命・医療の面、農業だけでなく林業や製造業などさまざまな事業にも効果的であると思います。そういったことから道路が早くつながってほしいです。

**▲ 金山**：この地域の基幹産業はやっぱり農業。農作物がたくさん動けば、地域の振興に直結すると思います。道路が繋がること、物流費が抑えられ、利益が上がり雇用が増加するといったような好循環が、当社を含めた地域全体で起きれば嬉しいことです。コストを抑えられた分、販売価格が下がって、物流もはけるようになればより理想的です。

当社は4月の約1カ月間以外、ほとんど通年で生産物を出荷しています。冬期間は「かまくらやさい」の出荷がメイン。一度収穫したものを貯蔵し、雪の下から掘り出すという作業が必要であり、倍の人件費がかかってしまう商品です。ある程度の

質にも関係してくるので、良い影響がでてくれれば良いと考えています。

**▲ 長倉直人 (以下長倉)**：当社の場合、関東方面はもちろんですが、北方面への輸送面でメリットを大きく感じます。昨年秋から青森県五所川原市で農地を借りて、野菜の栽培を始めました。青森へ肥料などを運ぶにしても、逆に青森から生産物を集荷してくるにしても、現状では北へ向かう便が少ないため、チャーター便で運ぶ必要があり、コストが大きいという課題がありました。金山と秋田が高規格道路でつながってくると、チャーター便を使わなくても済みますし、少量でもコス

単価で販売しなければならず、多くは関東方面へ出荷しています。物流面でコストを抑えることができれば、道の駅など近場での販売も可能となります。青森の農地でも「かまくらやさい」を生産。山形のみならず東北のモノを運ぶことで関東に売りこみやすくなると思います。

**● 佐藤昭**：東北中央自動車道は、山形県を縦断する長い道路になります。休憩をとって安全な運転をする意味でも、最上地域の物産振興の意味でも最上区間に道の駅などがあるパーキングエリアを設置してほしいです。

佐藤運送では、新庄まつりのラッピングトラックを6台運行していて、関東圏に住む新庄市出身の方に喜んでもらっています。今後も運送業の中でのピーアールなど、地域貢献に寄与できればと思います。

道路の利便性の高なることや、目的地までにかかる時間が短くなることは、震災時の被災地への物資輸送などの災害支援時にも有用です。道路が繋がることは、平時の生活を豊かにするだけでなく、非常時の対応を迅速にし、人々の安心感を生み出せるものだと思います。東北中央自動車道だけでなく、多くの道路が繋がって、人々の生活がより安全で豊かなものになっていくことを期待しています。

**ま 真室川町**  
mamurogawa town

**佐藤孝和 氏**

農事組合法人ひまわり農場代表理事

農事組合法人ひまわり農場に就任し、今年2月に代表理事に就任。農地の集積を図り、大豆、米、ブロッコリー、ミニトマトや飼料作物の栽培など、真室川町全域の農地の担い手として活躍しています。

**▲ 金山町**  
kaneyama town

**長倉直人 氏**

株式会社エヌシップ 代表取締役

家業である農家を継ごうと平成22年に就農し、平成24年1月に当社設立。当地ならではの「かまくらやさい」の生産や6次産業化に取り組みながら、周年農業を通じた町内での雇用拡大を目指します。

**● 新庄市**  
shinjo city

**佐藤昭彦 氏**

株式会社佐藤運送 代表取締役

ニラなどの農産物を含む生鮮食品を主体に輸送。地域貢献の一環として、首都圏に向け、新庄まつりのラッピング(原寸大山車の写真)が施されたトラックを運行しています。

**● 舟形町**  
funagata town

**大場宗一 氏**

株式会社大場惣吉商店 代表取締役

創業は明治44年。企業として設立は平成7年。信頼できる生産者と協力して、舟形の清流の水で育てられたこだわりの美味しい米の、集荷・販売を行なっています。

**▲ 新庄市**

**佐藤孝和 氏**

農事組合法人ひまわり農場代表理事

農事組合法人ひまわり農場に就任し、今年2月に代表理事に就任。農地の集積を図り、大豆、米、ブロッコリー、ミニトマトや飼料作物の栽培など、真室川町全域の農地の担い手として活躍しています。